

配線系統図 (2) (参考図面)



低圧モータの接地

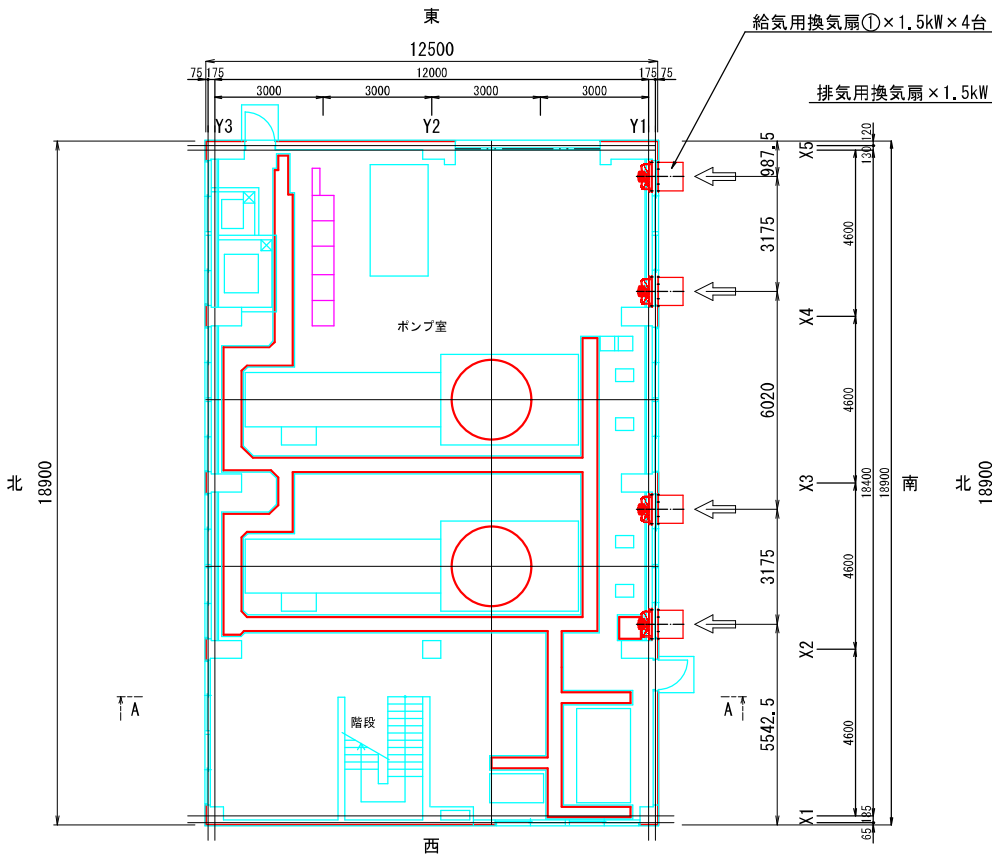
(備考)

注2) 注1)に関連して配線、仮設ポンプ、真空ポンプ、冷却系統が年間を通して稼働できるように、施工時に発注者及び管理者と協議をすること。

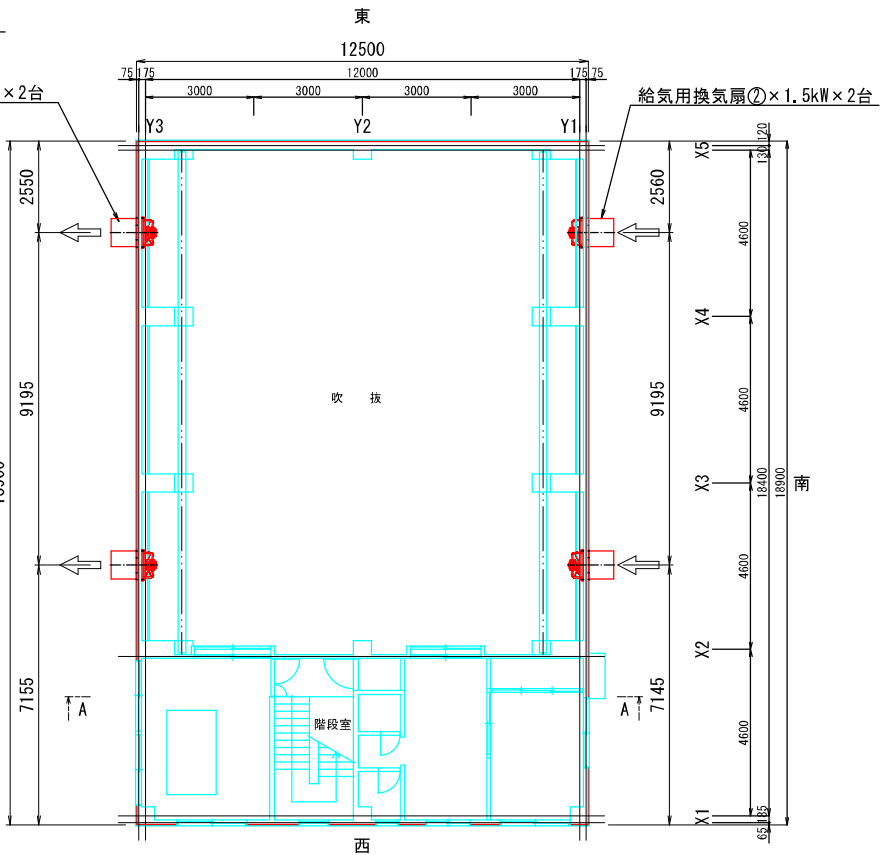
本図面は参考図とし、施工の際は
監督職員と協議し決定すること。

Year	1990	1995	2000
1990	1990	1995	2000

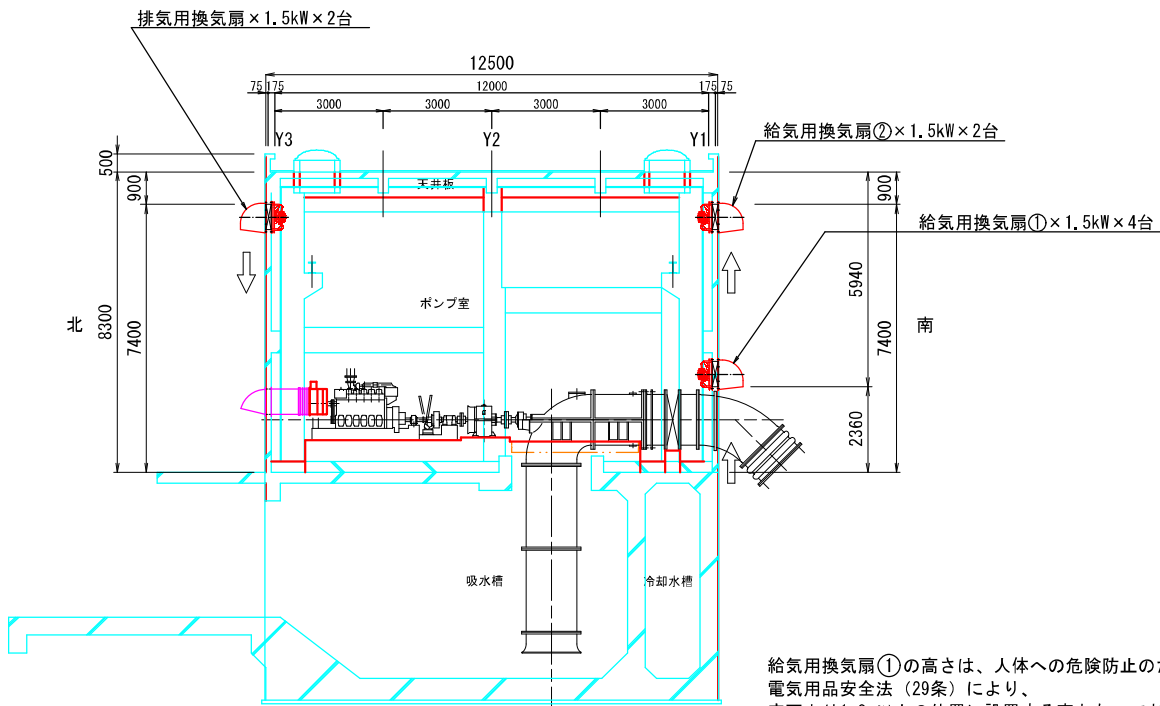
農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
換気設備図 S=1:100



1 階 平 面 図



2 階 平 面 図



A - A 断 面 図

給気用換気扇①の高さは、人体への危険防止のため、電気用品安全法（29条）により、床面より1.8m以上の位置に設置する事となっており、南面のサッシ内設置する。

開口部寸法は、設計基準「ポンプ場」P857.表-17、15に準拠している。施工時は、承認された換気扇の寸法に合わせる事。

換気設備規格（給気用換気扇①）

項 目	規 格
型 式	有圧換気扇（給気用）
風 量	300m ³ /min
電動機出力	1.5kW
数 量	4台
設置位置	ポンプ室1階（ポンプ室下方）
付 属 品	ステンレスフード（防虫網付）シャッター ボルト・ナット等

換気設備規格（給気用換気扇②）

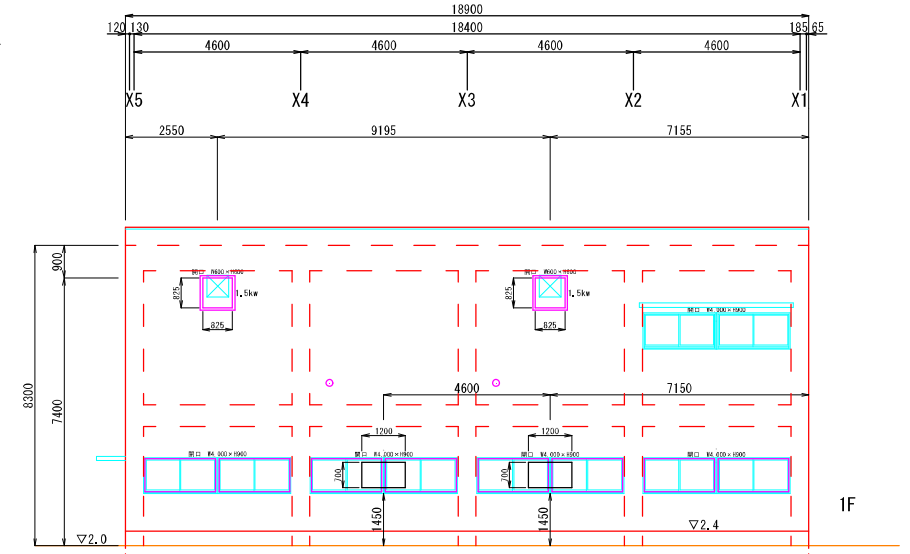
項 目	規 格
型 式	有圧換気扇（給気用）
風 量	300m ³ /min
電動機出力	1.5kW
数 量	2台
設置位置	ポンプ室2階（ポンプ室上方）
付 属 品	ステンレスフード（防虫網付）シャッター ボルト・ナット等

換気設備規格（排気用換気扇）

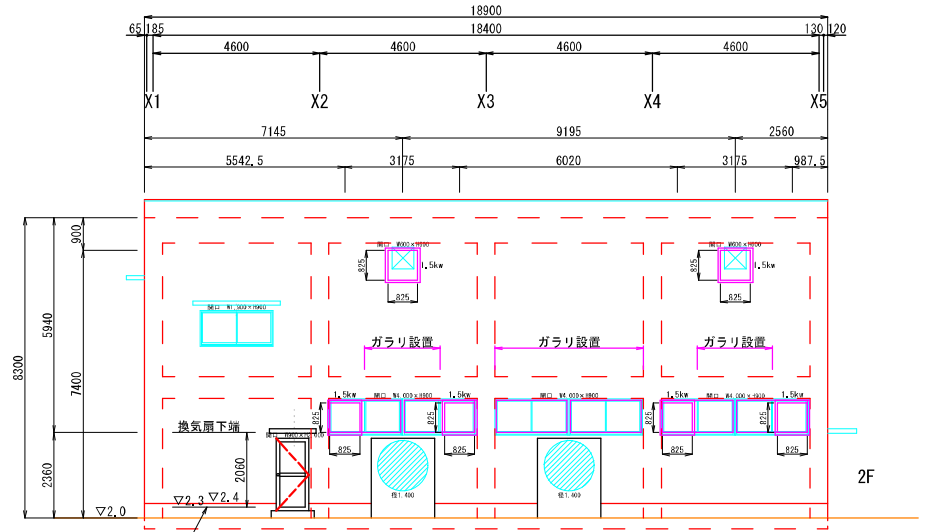
項 目	規 格
型 式	有圧換気扇（排気用）
風 量	300m ³ /min
電動機出力	1.5kW
数 量	2台
設置位置	ポンプ室2階（ポンプ室上方）
付 属 品	ステンレスフード（防虫網付）シャッター ボルト・ナット等

開口部正面図

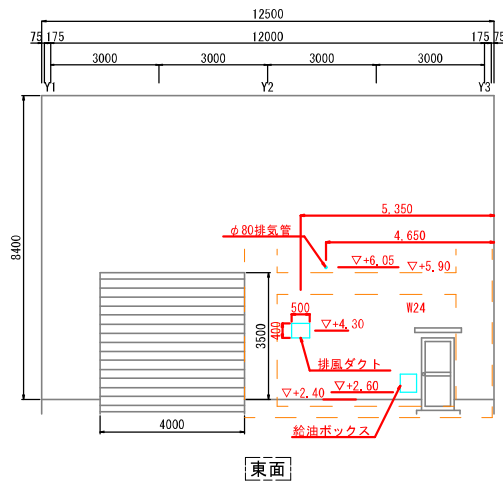
換気扇の間隔は、振動や騒音が発生しない様、羽根径の3倍以上とする。（メーカー資料）



北面



南面



東面

工 事 名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区		
図 面 名	換気設備図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	S=1:100	図面番号	31 / 70
会 社 名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(務)所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

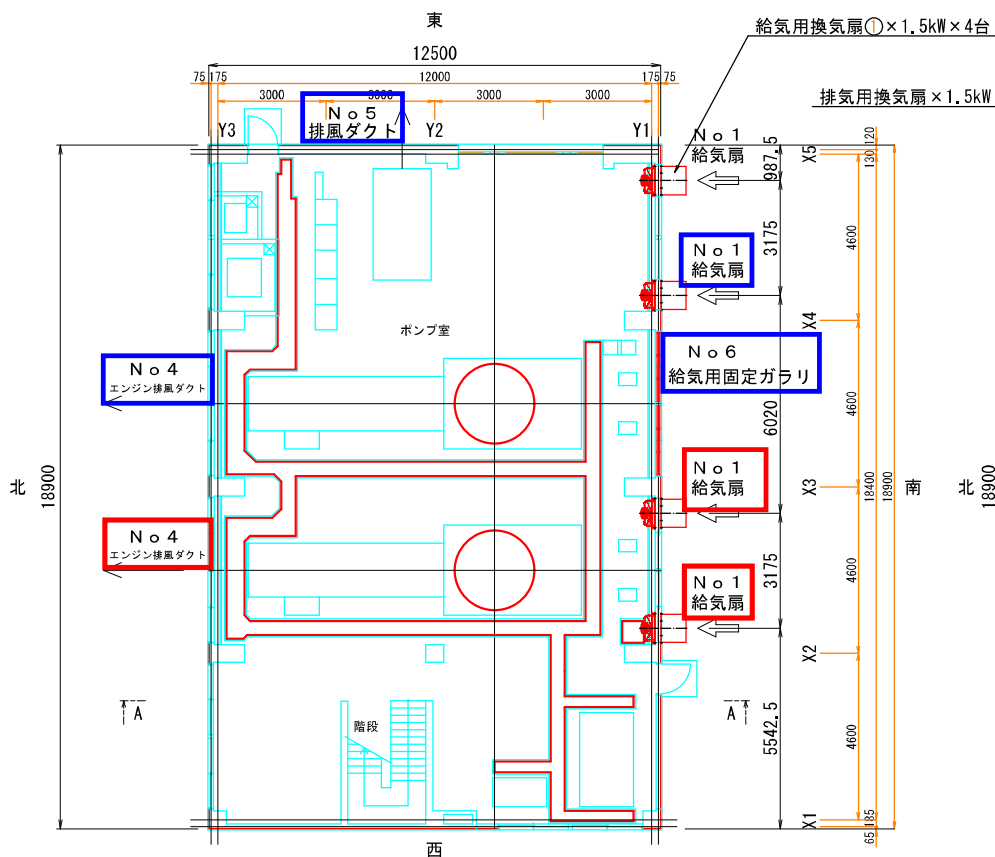
農村地域防災減災事業（湛水防除）福ノ江地区
換気設備建築改修図 S=1:100

 ：本工区対象

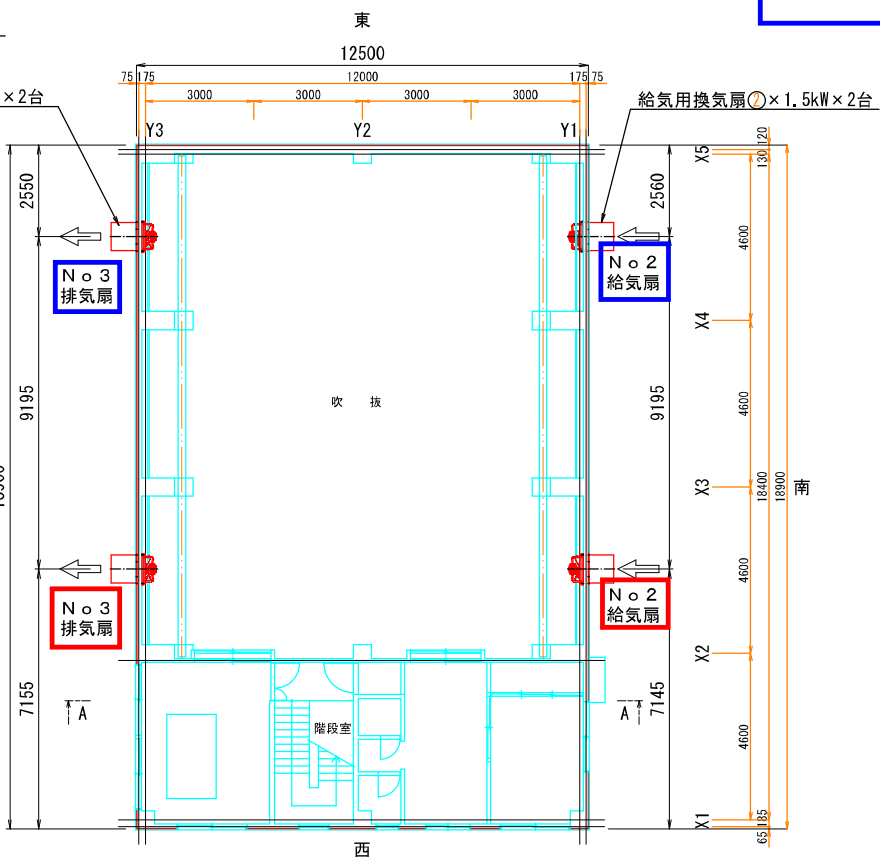
 ：本工区対象外

開口部正面図

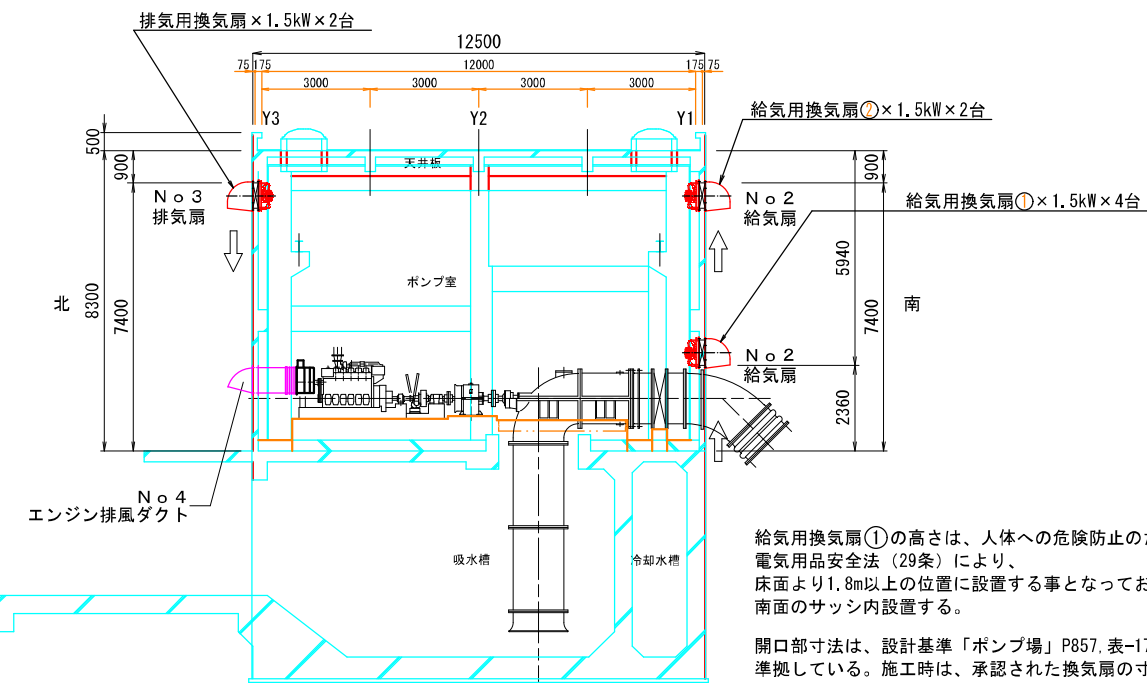
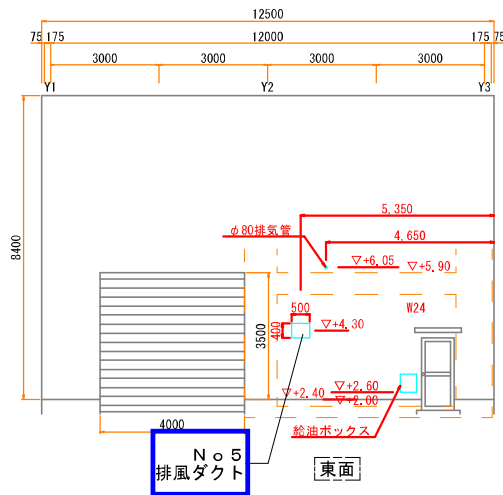
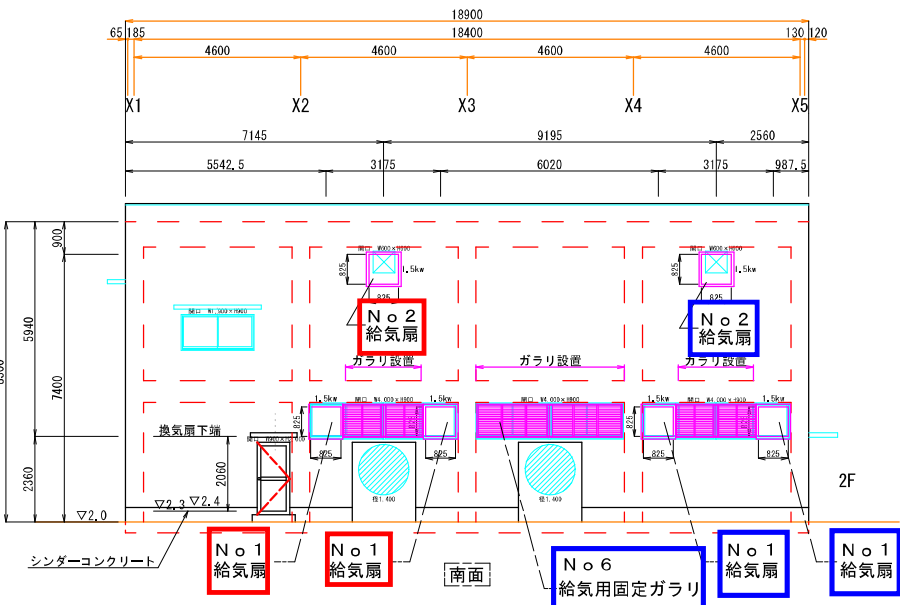
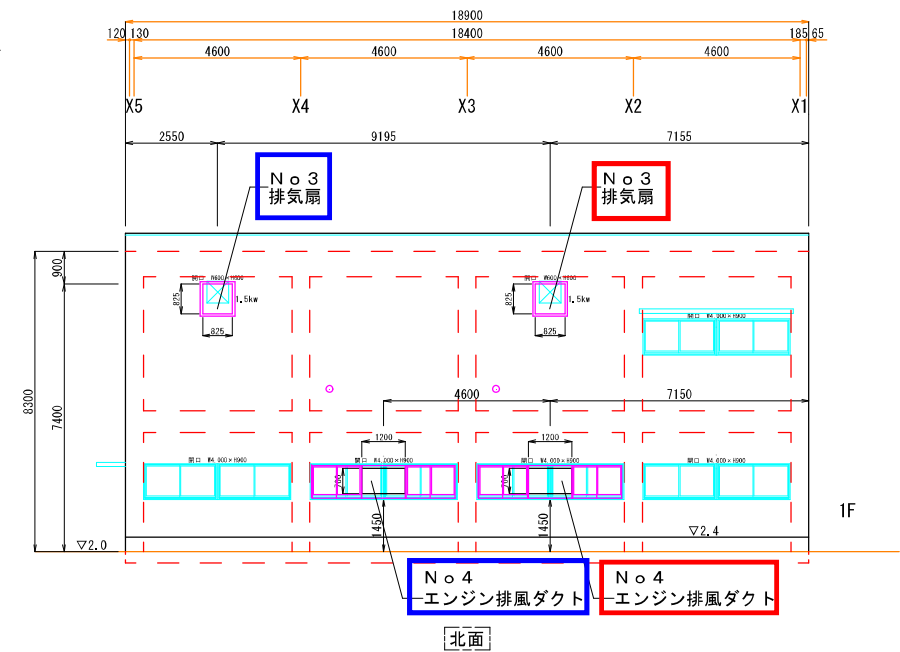
換気扇の間隔は、振動や騒音が発生しない様、羽根径の3倍以上とする。（メーカー資料）



1 階 平 面 図



2 階 平 面 図



A - A 断 面 図

換気扇窓特記

本仕様書及び設計書に記載なきは(社)公共建築協会 公共建築工事標準仕様書(令和4年度版)その他関連工事仕様書による。
使用するSUSは304-t2、2B材。アルミサッシはカバー工法。外部側のシーリングは2重シーリング。
加工、製作に当っては使用する製品仕様及び現地取付位置の調査を行い各部分の寸法を最終決定する。
既設コンクリートに取付ける場合は下地処理、不陸調整を行う。
取付に係る部分の既設の仕上材を撤去した場合は新材で現況復旧する。周囲幅約200mm程度。
使用コンクリート:FC=21+S N/mm2。 使用鉄筋=SD295A。

換気設備規格（給気用換気扇①）

項 目	規 格
型 式	有圧換気扇（給気用）
風 量	300m ² /min
電動機出力	1.5kW
数 量	4台
設置位置	ポンプ室1階（ポンプ室下方）
付 属 品	ステンレスフード（防虫網付）シャッター ボルト・ナット等

換気設備規格（給気用換気扇②）

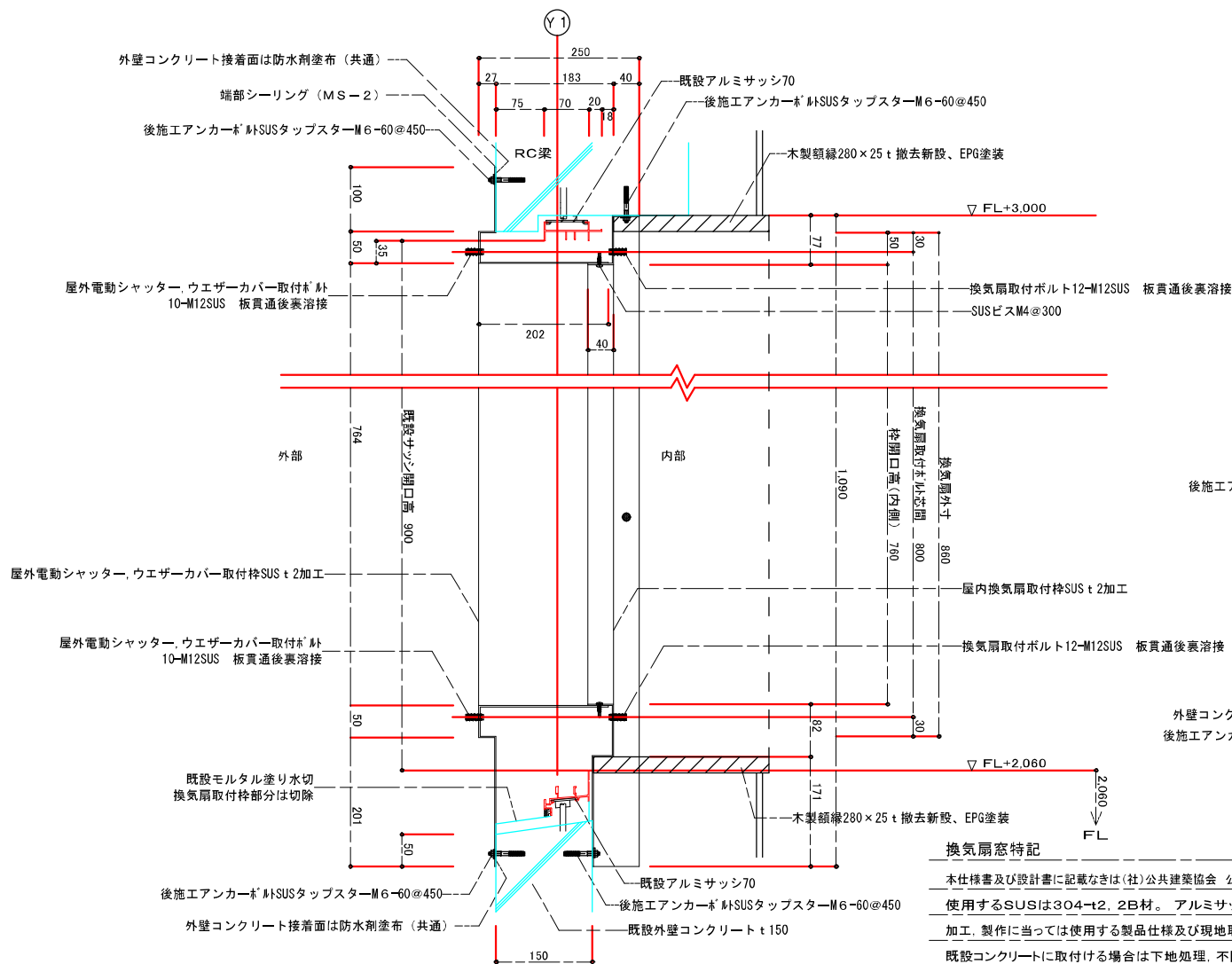
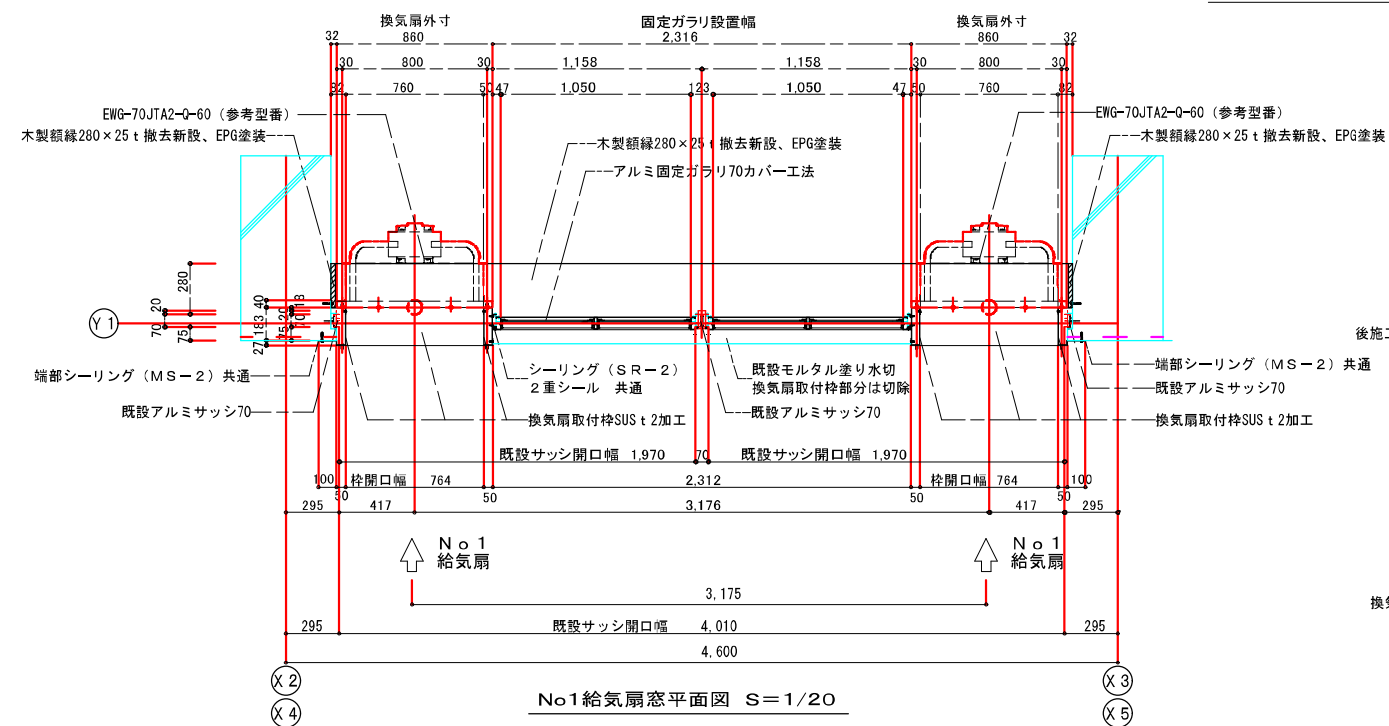
項 目	規 格
型 式	有圧換気扇（給気用）
風 量	300m ² /min
電動機出力	1.5kW
数 量	2台
設置位置	ポンプ室2階（ポンプ室上方）
付 属 品	ステンレスフード（防虫網付）シャッター ボルト・ナット等

換気設備規格（排気用換気扇）

項 目	規 格
型 式	有圧換気扇（排気用）
風 量	300m ² /min
電動機出力	1.5kW
数 量	2台
設置位置	ポンプ室2階（ポンプ室上方）
付 属 品	ステンレスフード（防虫網付）シャッター ボルト・ナット等

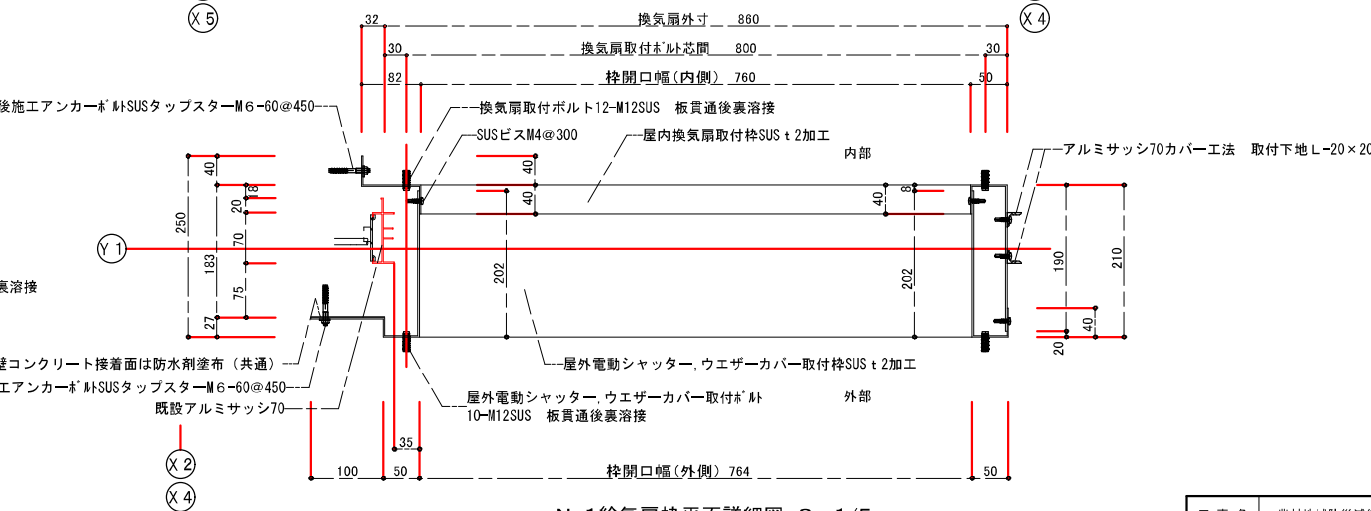
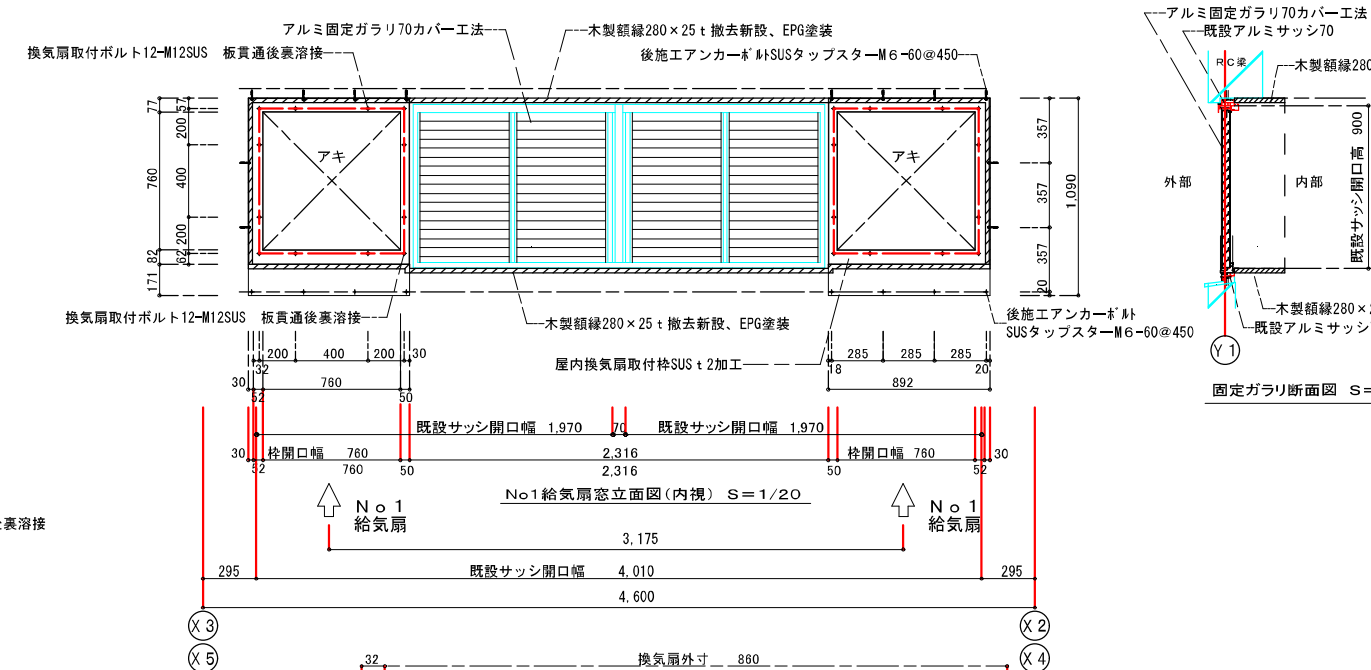
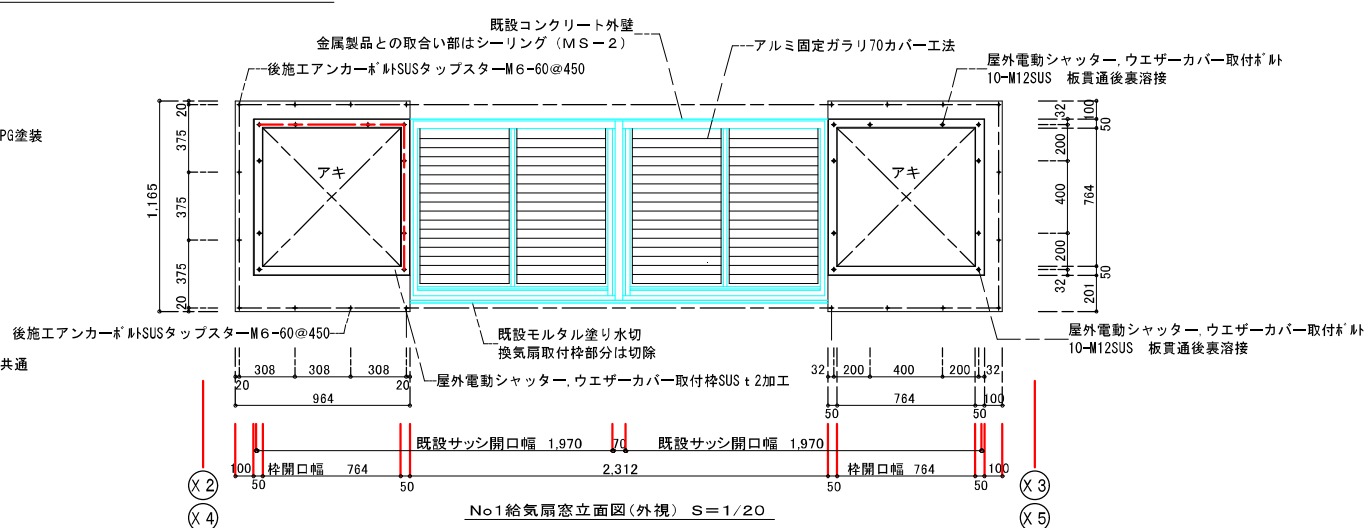
工 事 名	農村地域防災減災事業（湛水防除）福ノ江地区		
図 面 名	換気設備建築改修図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	S=1:100	図面番号	32 / 70
会 社 名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(務)所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
No 1 給気扇開口部詳細図



No 1 給気扇窓断面詳細図 S=1/5

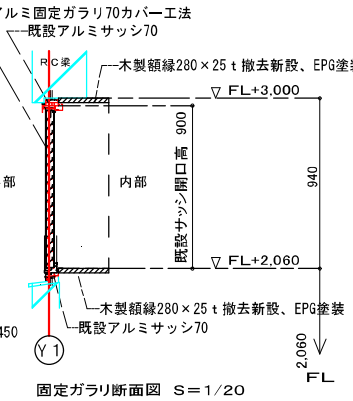
換気扇窓特記
本仕様書及び設計書に記載なきは(社)公共建築協会 公共建築工事標準仕様書(令和4年度版)その他関連工事仕様書による。
使用するSUSは304-t2, 2B材。アルミサッシはカバー工法。外部側のシーリングは2重シーリング。
加工、製作に当たっては使用する製品仕様及び現地取付位置の調査を行い各部分の寸法を最終決定する。
既設コンクリートに取付ける場合は下地処理、不陸調整を行う。
取付に係る部分の既設の仕上材を撤去した場合は新材で状況復旧する。周囲幅約200mm程度。
使用コンクリート:FC=21+S N/mm2。 使用鉄筋=SD295A。



No 1 給気扇窓断面詳細図 S=1/5

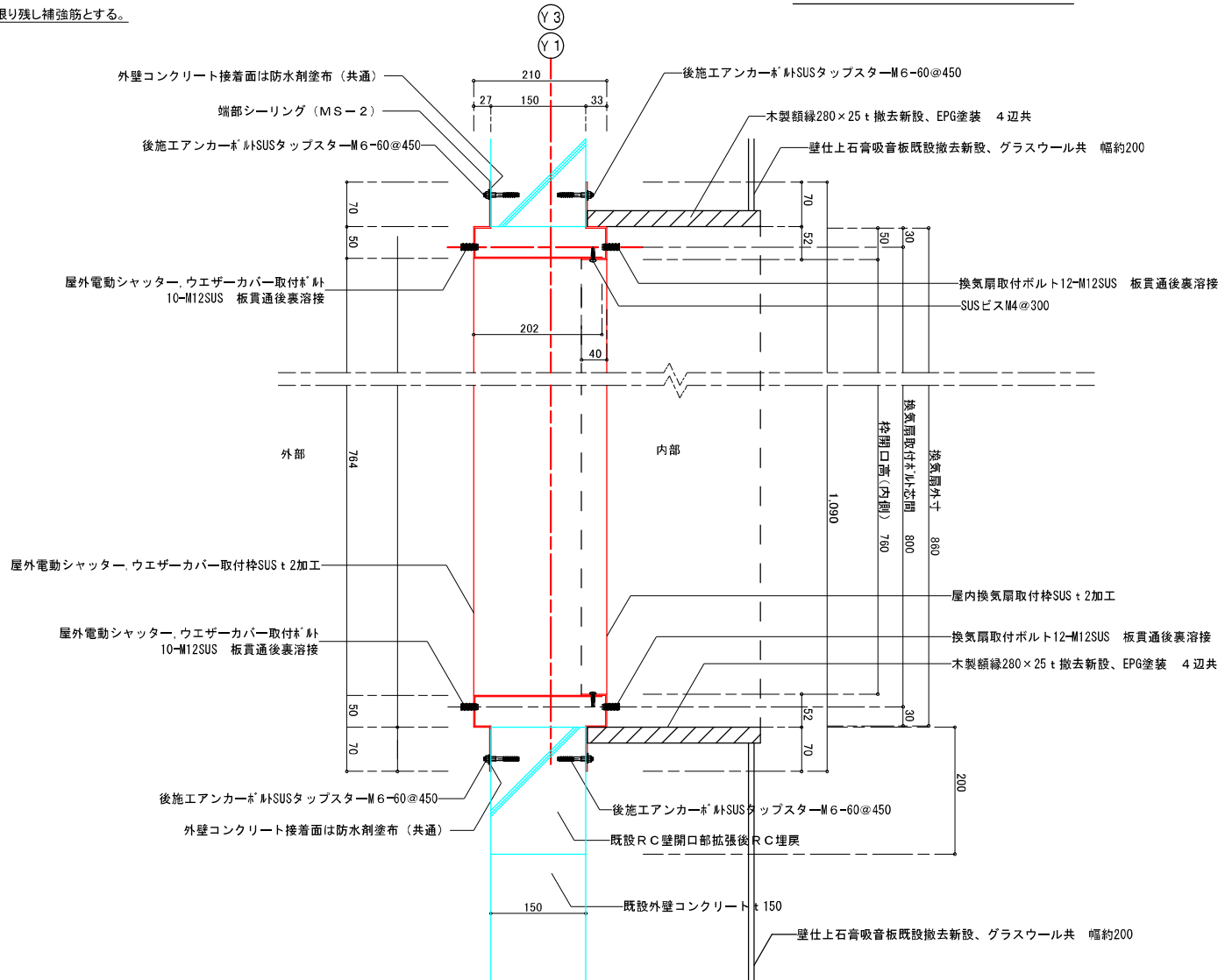
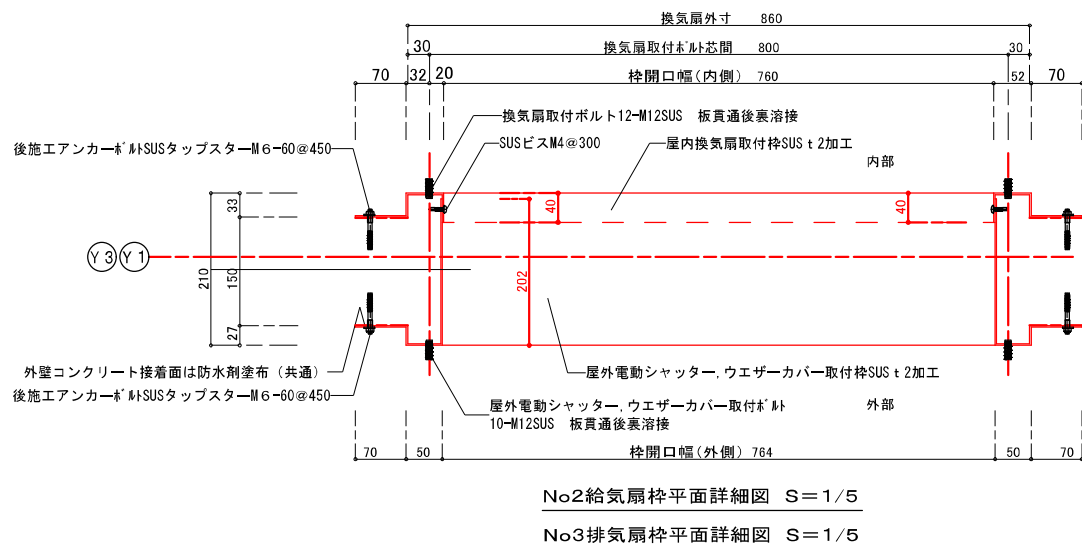
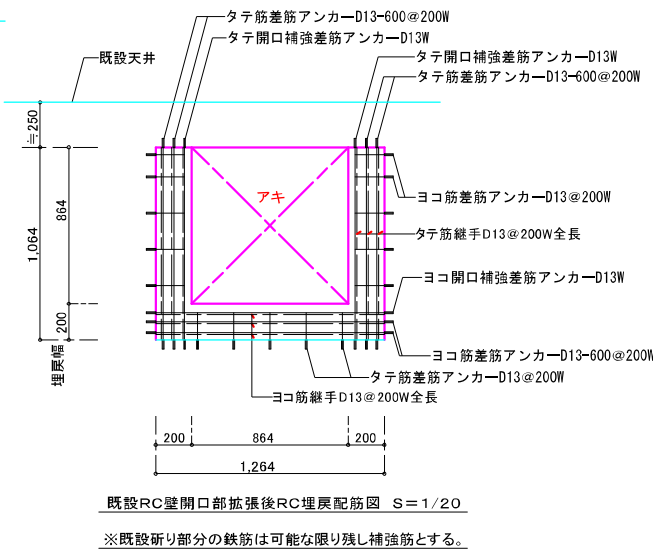
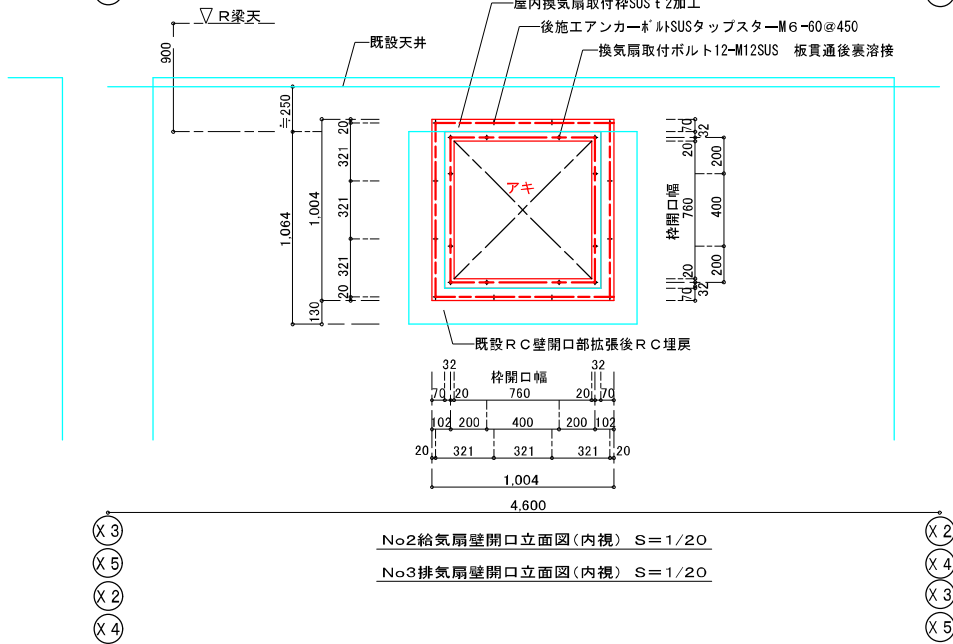
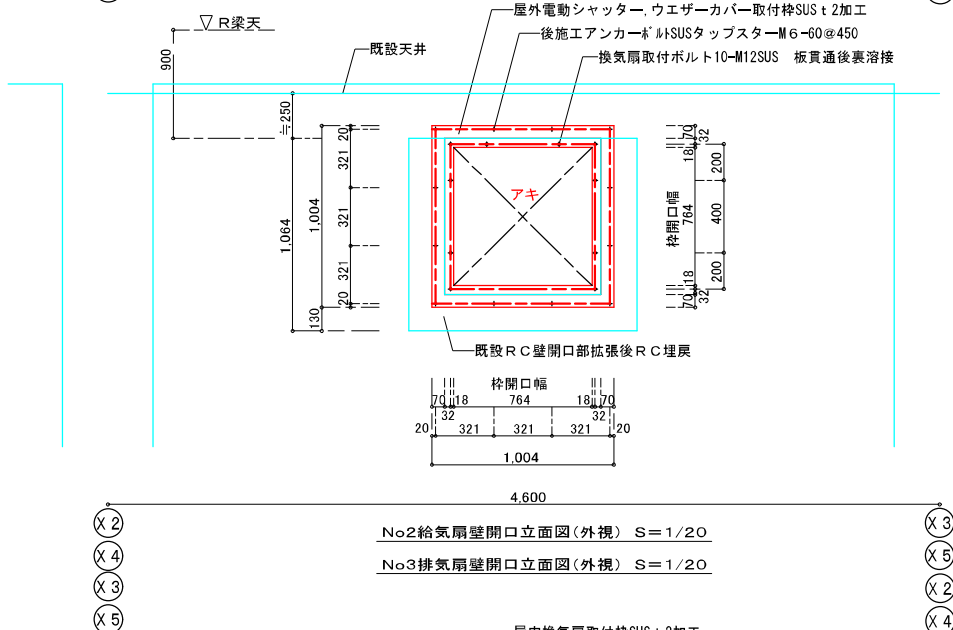
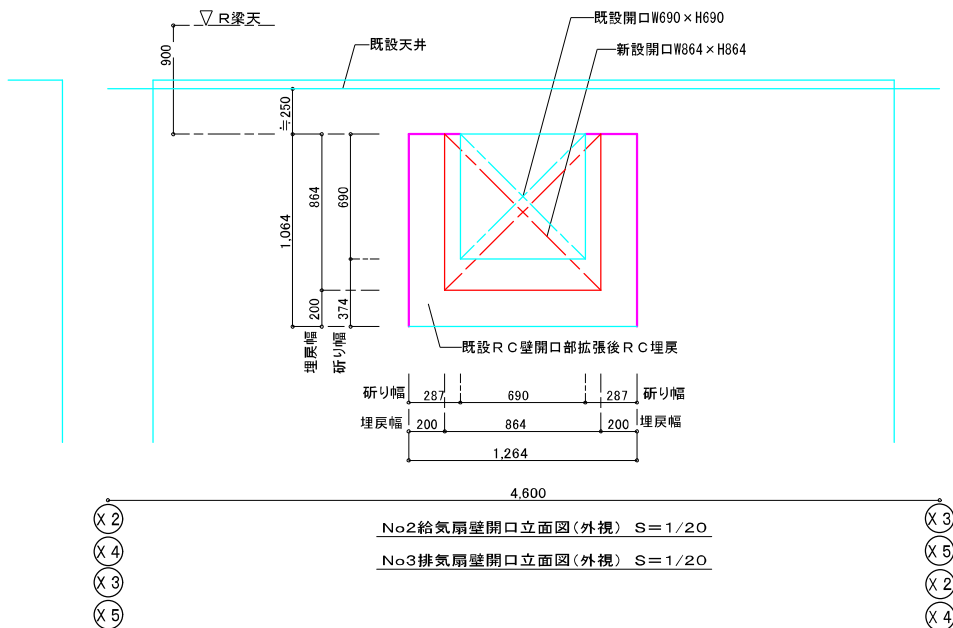
※X3・X5通側は上図の反転タイプ。

No 1 給気扇開口部詳細図 S=1/5, 20 2か所



工事名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
図面名	No 1 給気扇開口部詳細図
作成年月日	令和 年 月 日
縮尺	図示 図面番号 33 / 70
会社名	株式会社 技術開発コンサルタント
事業(務)所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
No2給気扇・No3排気扇開口部詳細図

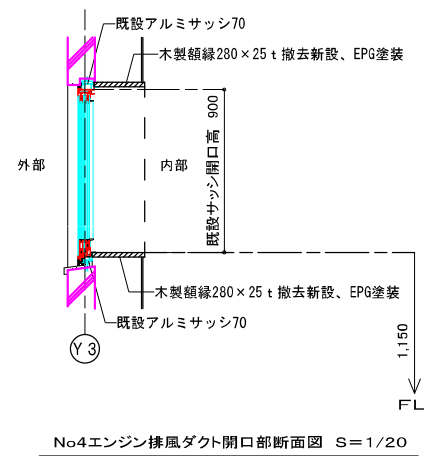
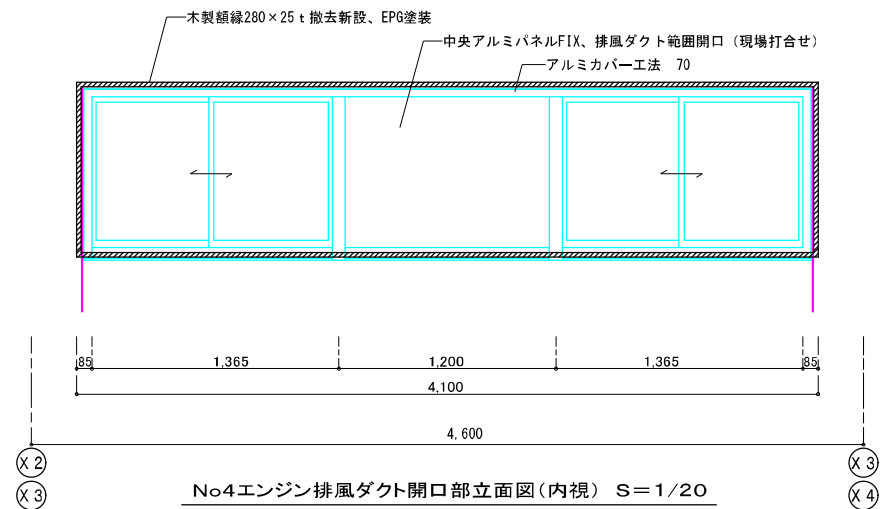
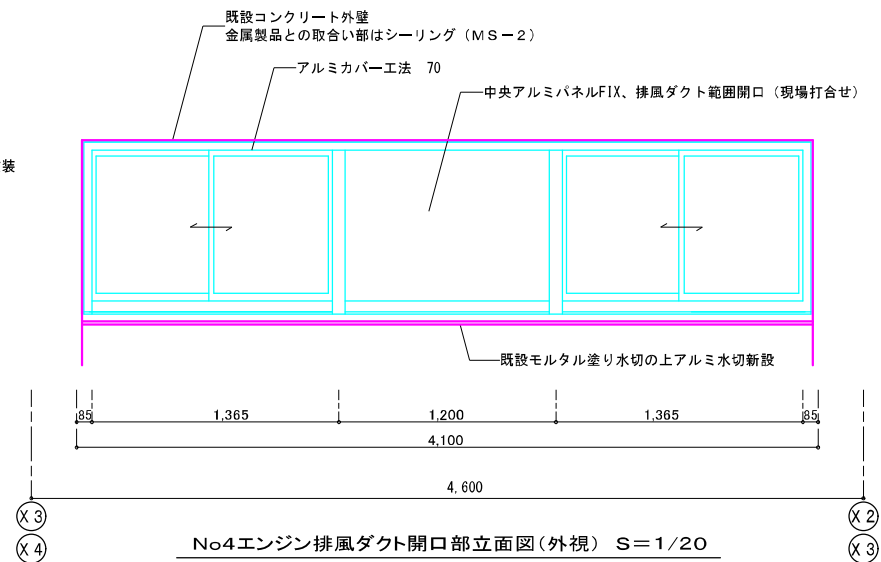
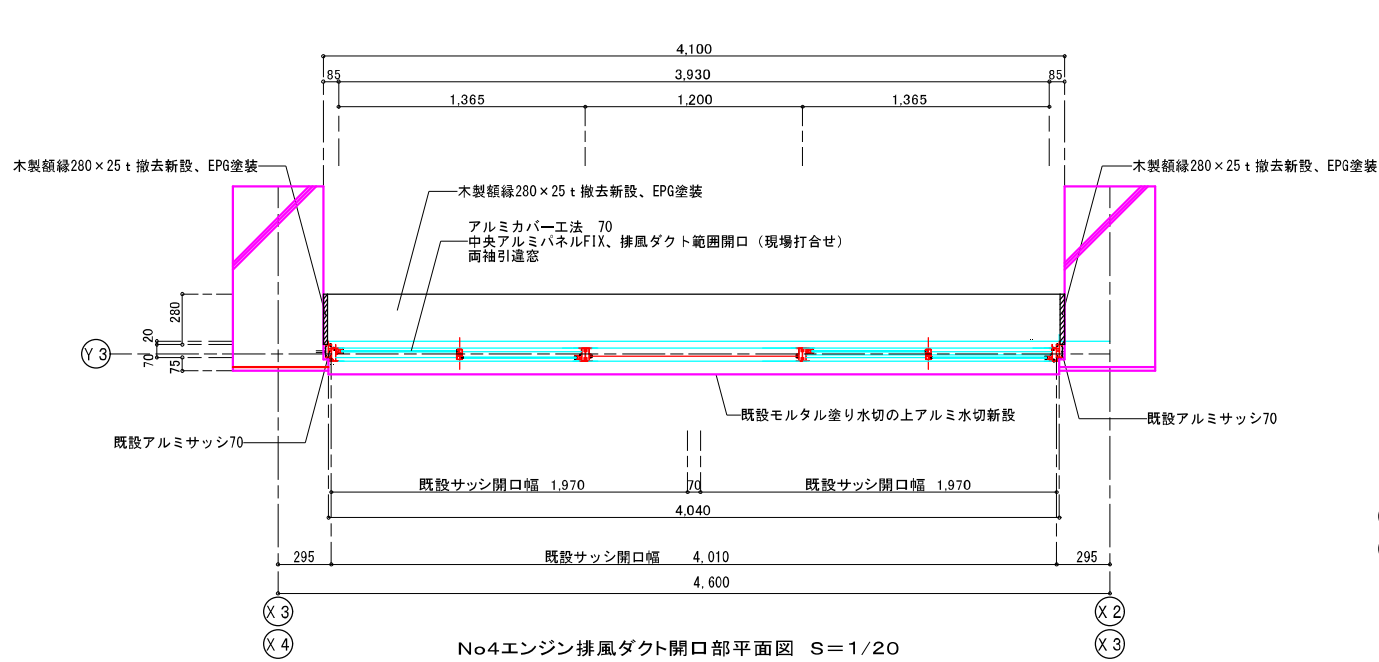


換気扇窓特記

本仕様書及び設計書に記載なきは(社)公共建築協会 公共建築工事標準仕様書(令和4年度版)その他関連工事仕様書による。
使用するSUSは304-t2, 2B材。アルミサッシはカバー工法。外部側のシーリングは2重シーリング。
加工、製作に当っては使用する製品仕様及び現地取付位置の調査を行い各部分の寸法を最終決定する。
既設コンクリートに取付ける場合は下地処理、不陸調整を行う。
取付に係る部分の既設の仕上材を撤去した場合は新材で現況復旧する。周囲幅約200mm程度。
使用コンクリート:FC=21+S N/㎟2。 使用鉄筋=SD295A。

工 事 名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区		
図 面 名	No2給気扇・No3排気扇開口部詳細図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	図 示	図面番号	34 / 70
会 社 名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(務)所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
No 4 エンジン排風ダクト開口部詳細図



換気扇窓特記

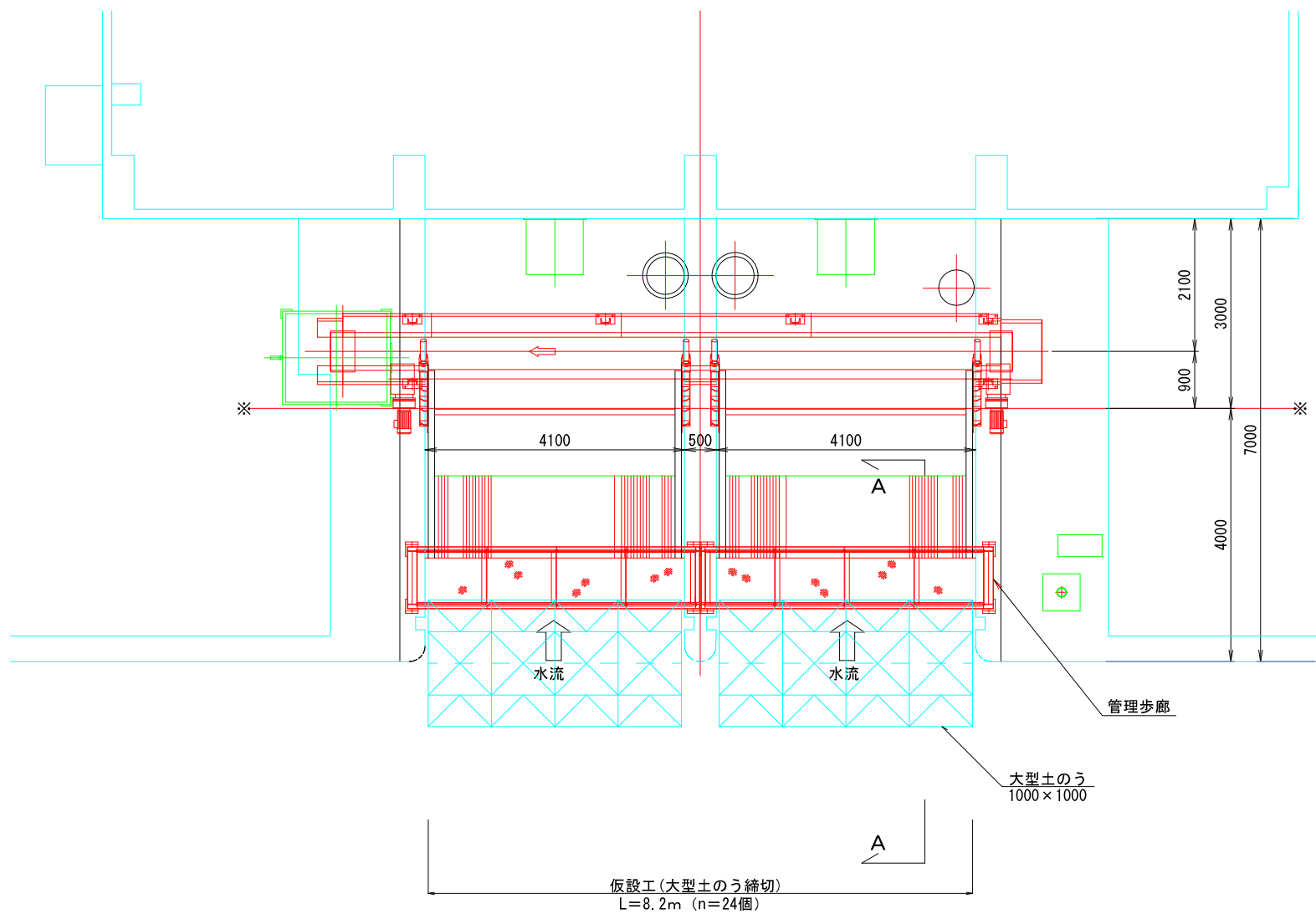
本仕様書及び設計書に記載なきは(社)公共建築協会 公共建築工事標準仕様書(令和4年度版)その他関連工事仕様書による。
使用するSUSは304-t2、2B材。アルミサッシはカバー工法。外部側のシーリングは2重シーリング。
加工、製作に当っては使用する製品仕様及び現地取付位置の調査を行い各部分の寸法を最終決定する。
既設コンクリートに取付けける場合は下地処理、不陸調整を行う。
取付に係る部分の既設の仕上材を撤去した場合は新材で現況復旧する。周囲幅約200mm程度。
使用コンクリート:FC=21+S N/mm²。 使用鉄筋=SD295A。

No 4 エンジン排風ダクト開口部詳細図 S=1/20 2か所

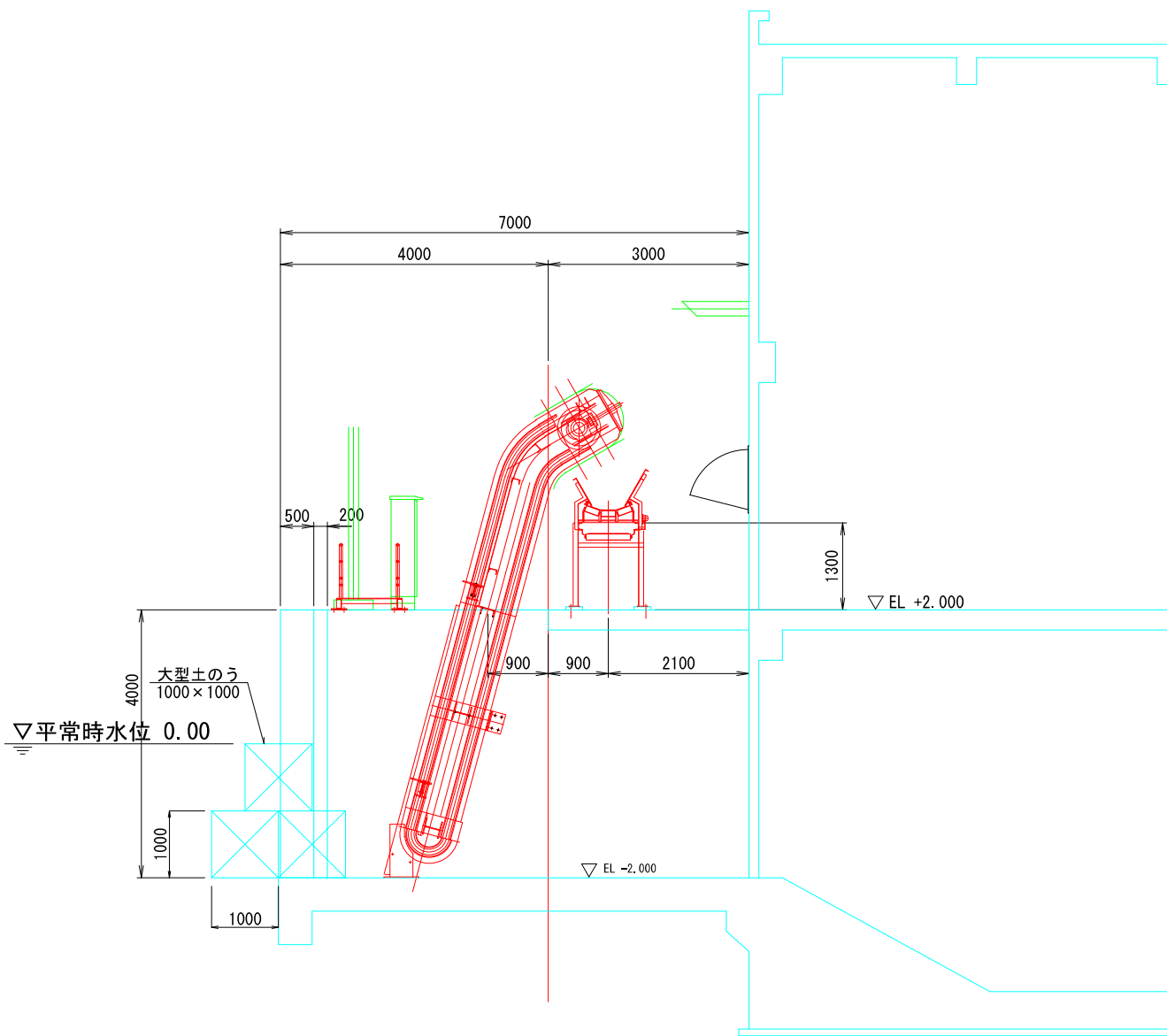
工 事 名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区		
図 面 名	No 4 エンジン排風ダクト開口部詳細図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	図 示	図面番号	35 / 70
会 社 名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(務)所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
仮設締切 参考図 S=1:50

平面図



A-A断面図



除塵設備仮設工 数量計算書

工 種	種 別	細 別	規 格	数 量	単 位
仮設工					
大型土のう	製作・据付け		3×4×1 門	12	袋
	切り返し		3×4×1 門	12	袋
	撤去		3×4×1 門	12	袋
水替工	ポンプ運転工			60.0	日
	据付け・撤去			1.0	箇所

注1) 1台目のポンプ設置において、既設のポンプが年間をとおして稼働できるよう施工時に発注者及び管理者と協議をすること。

注2) 注1に関連して配線、仮設ポンプ、真空ポンプ、冷却系統が年間を通して稼働できるように、施工時に発注者及び管理者と協議をすること。

工 事 名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区		
図 面 名	仮設締切 参考図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	S=1:50	図面番号	69 / 70
会 社 名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(務)所名	北廣地域振興局 農林水産部 農村整備課		

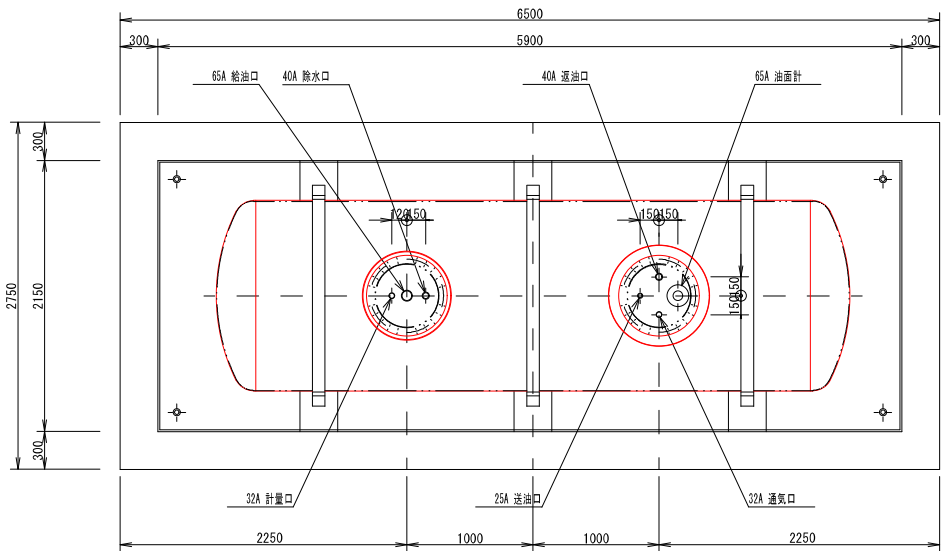
本工区の当初段階では、燃料貯油槽
本体製品の製作のみとする。

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区 委託7-1

燃料貯油槽構造図

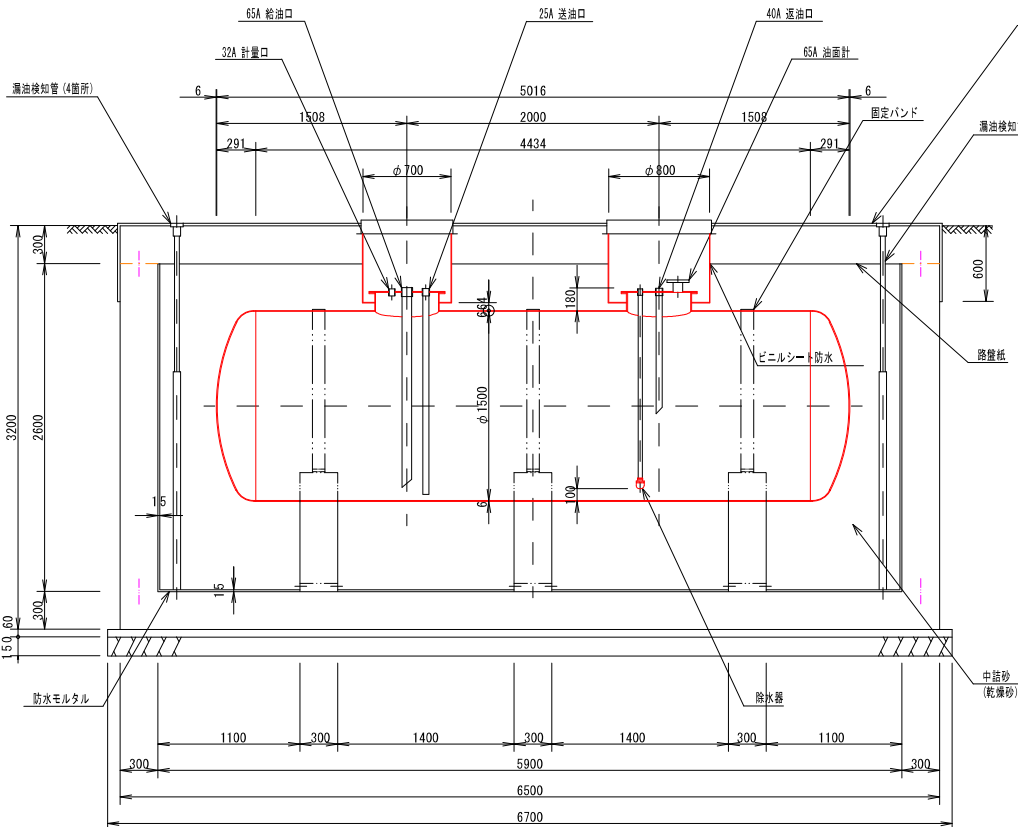
有効容量 8,000 L

燃料貯油槽 平面図 S=1:30

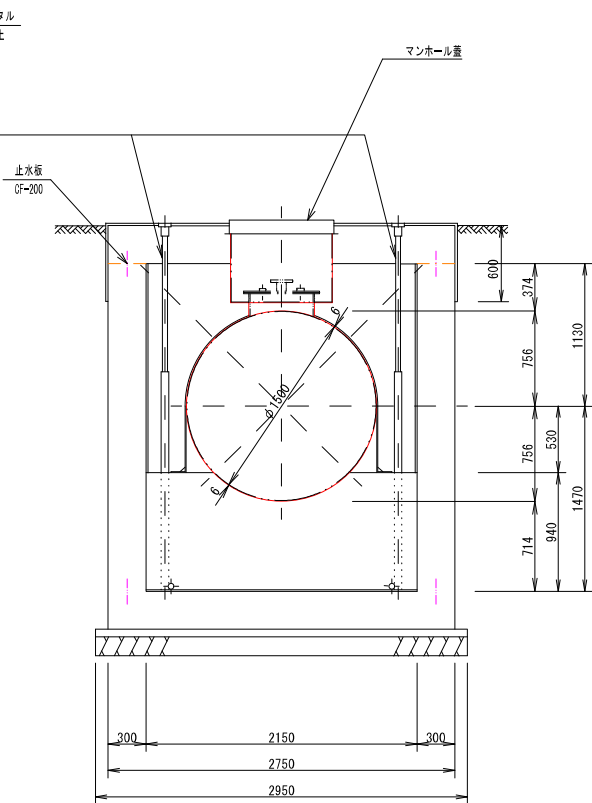


機场上屋からの配管があるため、ボルト等で開口し、
配管設置後モルタルですき間を埋める事。
(小配管系統図参照)

燃料貯油槽 側面図 S=1:30

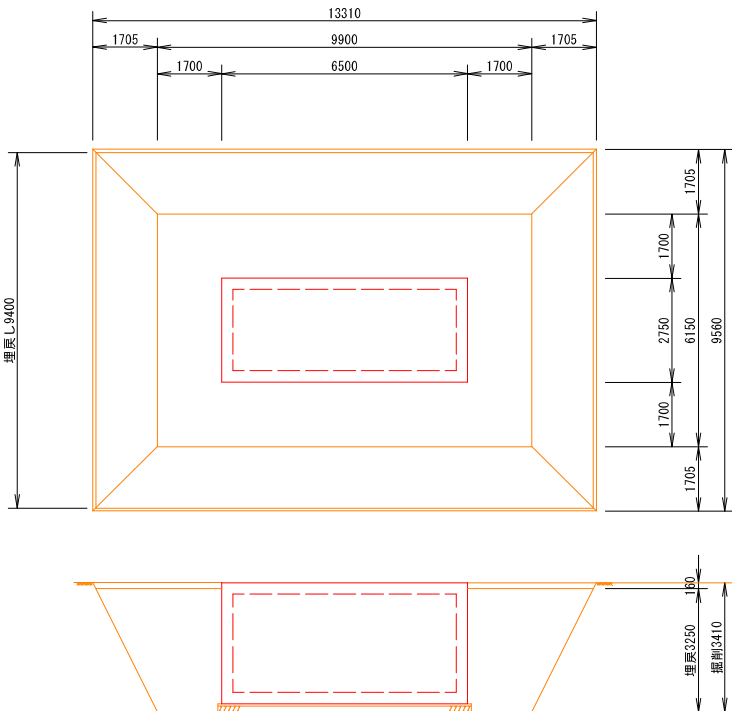


燃料貯油槽 断面図 S=1:30

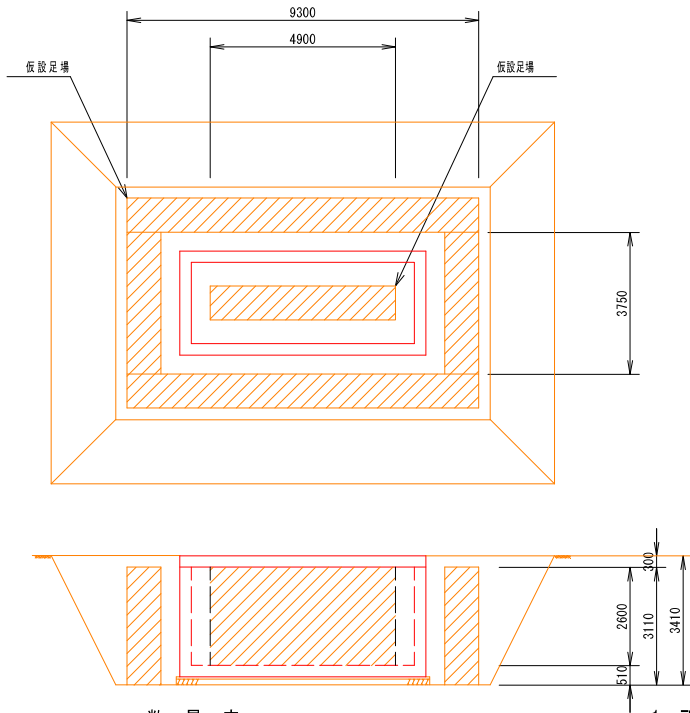


※発生した残土は、既設可機管撤去時の不足土に充てるため、場内もしくは周辺の平場に仮置きする。

コンクリート工、土工図 S=1:100



仮設足場工図 S=1:100



燃料貯油槽設置

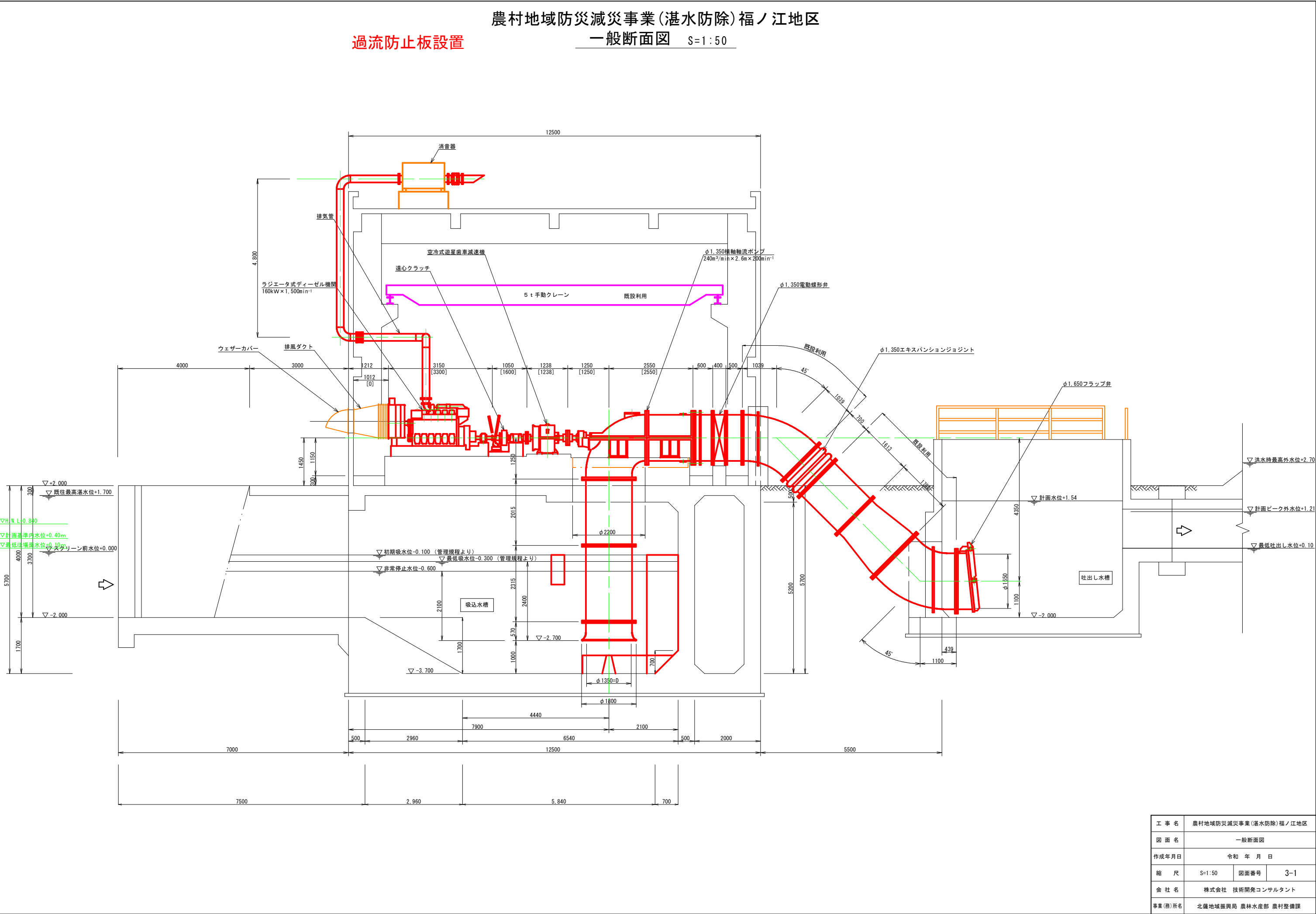
数量表

1ヶ所当り

区分	名称	材料	計算式	数量	単位
土工	舗装版切断	t=4cm	$(13.31+9.56) \times 2$	= 45.740	45.7 m
	舗装版破砕	As	13.31×9.56	= 127.244	127.2 m ²
	産廃処理	As	127.244×0.04	= 5.090	5.1 m ³
	床掘	普通土	$(3.41/6) \times ((2 \times 13.31 + 9.9) \times 9.56 + (2 \times 9.9 + 13.31) \times 6.15)$	= 314.151	314.2 m ³
	基面整正		2.950×6.700	= 19.765	19.8 m ²
	人力荒仕上		$3.812 \times (13.310 + 9.560) \times 2$	= 174.361	174.4 m ²
	埋戻し	普通土	$(3.41/6) \times ((2 \times 13.31 + 9.9) \times 9.56 + (2 \times 9.9 + 13.31) \times 6.15) - (2.75 \times 6.50 \times 3.20)$	= 256.951	257.0 m ³
	残土	土砂	$314.151 - 256.951$	= 57.200	57.2 m ³
	基礎碎石	t=15cm	2.950×6.700	= 19.765	19.8 m ²
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$2.950 \times 6.700 \times 0.060$	= 1.186	1.2 m ³
舗装	舗装復旧(表層)	t=4cm	13.31×9.56	= 127.244	127.2 m ²
	舗装復旧(上層)	t=12cm	13.31×9.56	= 127.244	127.2 m ²
躯体工	台座コンクリート面積		$0.940 \times 2.150 - (\pi/4 \times 1.512^2/4 - 1.069 \times 0.530/2)$	= 1.855	1.9 m ²
	外枠・内枠		$2 \times (2.750 + 6.500) \times 3.200 + 2 \times (2.150 + 5.900) \times 2.600$	= 101.060	112.2 m ²
型枠工	台座壁		$1.855 \times 2 \times 3$	= 11.130	
コンクリート		$\sigma_{ck}=21N/mm^2$	$2.750 \times 6.500 + 3.200 - 2.150 + 5.900 + 2.600 - \pi/4 \times (0.700^2 + 0.800^2) \times 0.300 + 3 \times 1.855 \times 0.300$	= 25.622	25.6 m ³
止水版		GF-200	$(6.2 + 2.45) \times 2 \times 2$	= 34.600	34.6 m
路盤紙			$2.150 \times 5.900 - \pi/4 \times (0.700^2 + 0.800^2)$	= 11.798	11.8 m ²
鉄筋		D13, D16, D19	部材数量表より	= 2.315	2.3 t
養生工			25.622	= 25.622	25.6 m ³
防水モルタル	外側	t=15mm	$2 \times (2.750 + 6.500) \times 0.600 + 2.750 \times 6.500 - \pi/4 \times (0.700^2 + 0.800^2)$	= 28.088	
	内側	t=15mm	$2 \times (2.150 + 5.900) \times 2.600 + 2.150 \times 5.900 - 0.94 \times 0.3 \times 2 - 0.3 \times 2.15 \times 3$	= 50.918	79.0 m ²
防水コンクリート			$\pi \times (0.700 + 0.800) \times 0.300$	= 1.414	1.4 m ²
中詰砂充填		乾燥砂	$2.150 \times 5.900 + 2.600 - \pi/4 \times 1.512^2 \times 4.434 - 2 \times 0.09896 \times 1.512^3 - 3 \times 1.855 \times 0.300 - \pi/4 \times (0.700^2 + 0.800^2) \times 0.374$	= 22.334	22.3 m ²
仮設足場	枠組足場		$2 \times (3.750 + 9.300) \times 3.110 + 4.900 \times 2.600$	= 93.911	93.9 m ²

燃料貯油槽	(1) 形式 (2) 容量 (3) 数量 (4) 材料 (5) 付属品	地下埋設式貯油槽 8,000 L 1組 SS400 (t=6.0mm) ① 給油口、送油口、返油口 ② マンホール蓋 ③ 油面計 ④ 漏油検知管 ⑤ 通気管、通気金物 ⑥ 外郭、基礎、ボルトナット等 ⑦ その他必要なもの
-------	---	--

工事名	農村地域防災減災事業(湛水防除) 福ノ江地区		
図面名	燃料貯油槽構造図		
作成年月日	令和 8 年 3 月		
縮尺	S=1:30	図面番号	4 / 16
会社名	大福コンサルタント(株)		
事業(務)所名	北陸地域振興局 農林水産部 農村整備課		

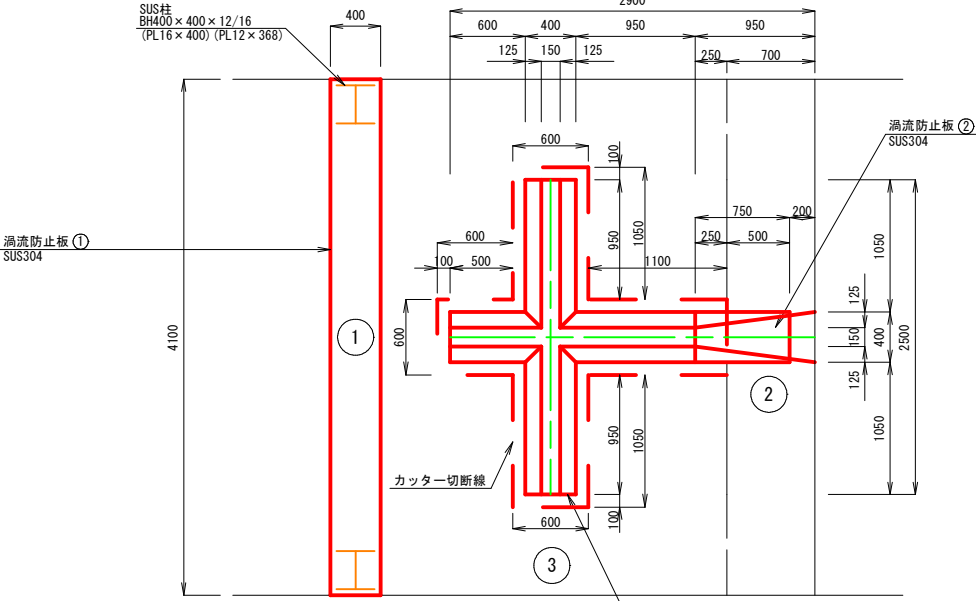


工 事 名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区		
図 面 名	一般断面図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	S=1:50	図面番号	3-1
会 社 名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(務)所名	北陸地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
渦流防止板構造図(1)

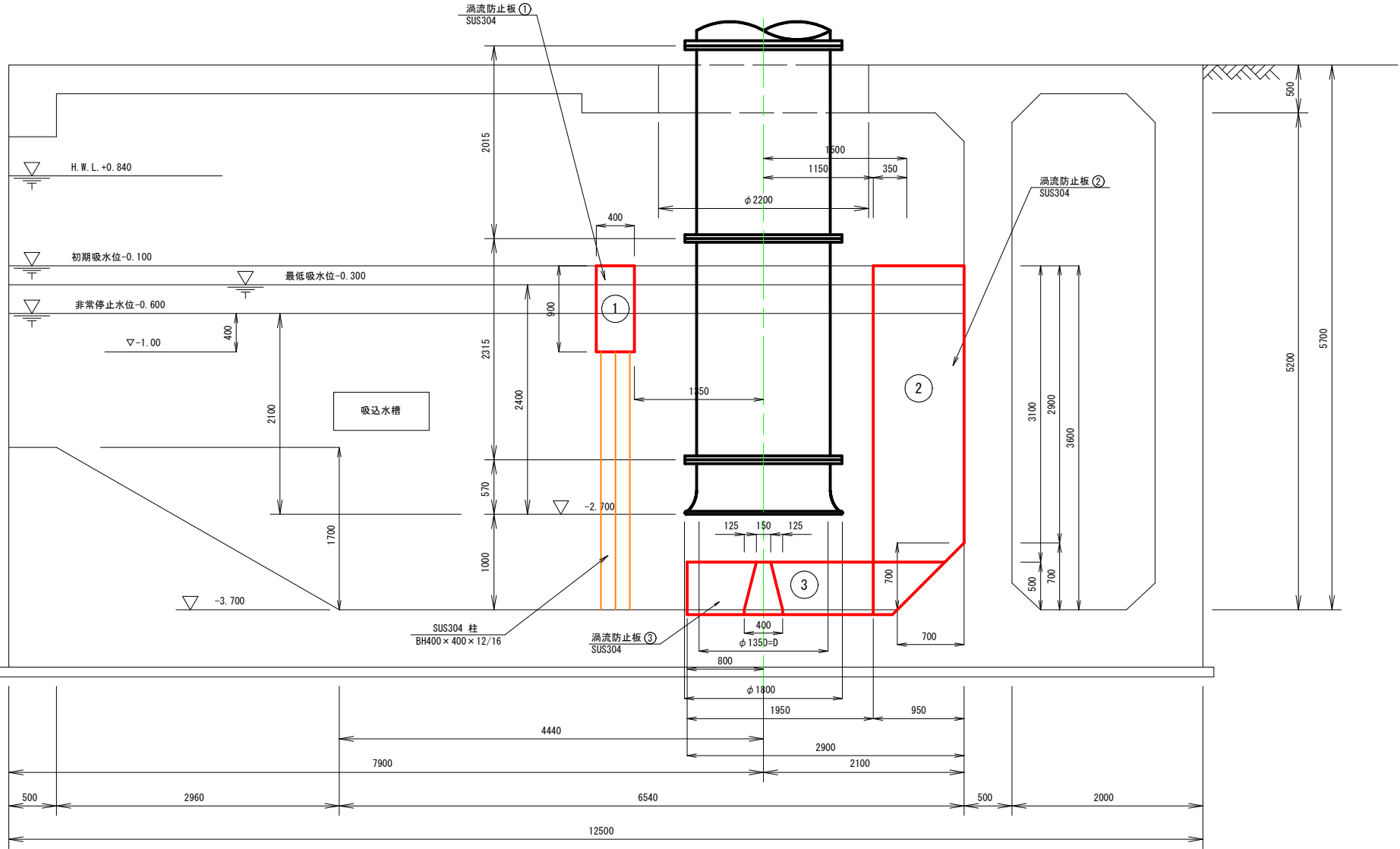
平面図

S=1:30



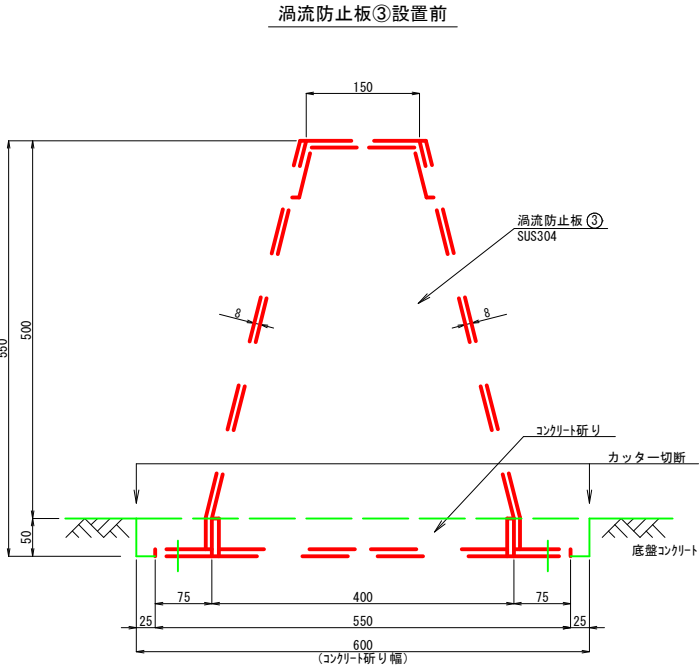
断面図

S=1:30

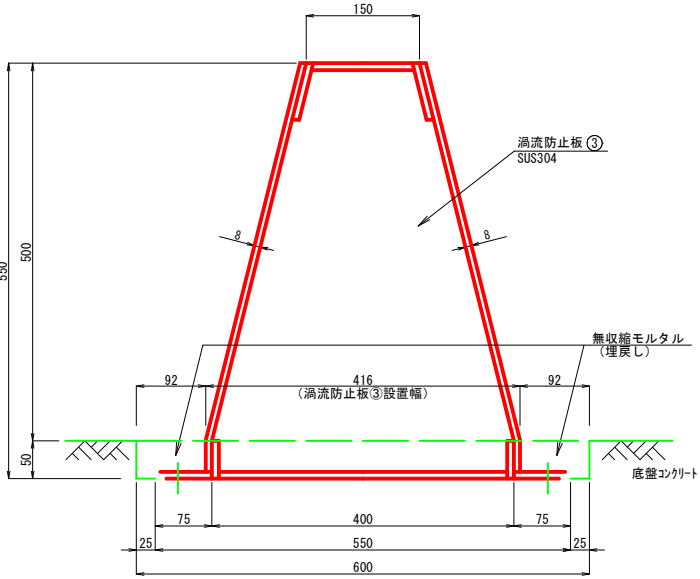


底盤コンクリート施工断面図

S=1:5



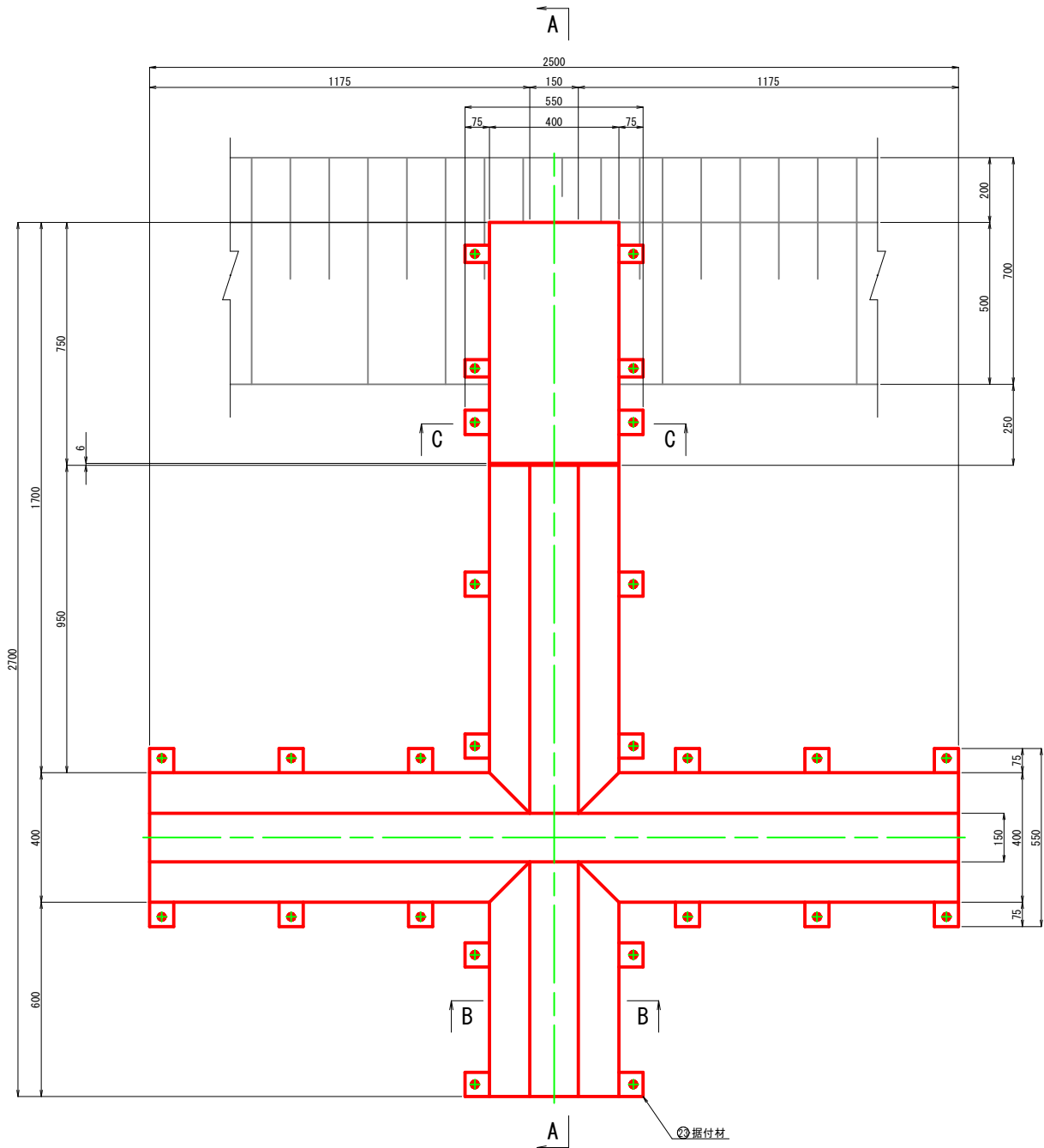
渦流防止板③設置後



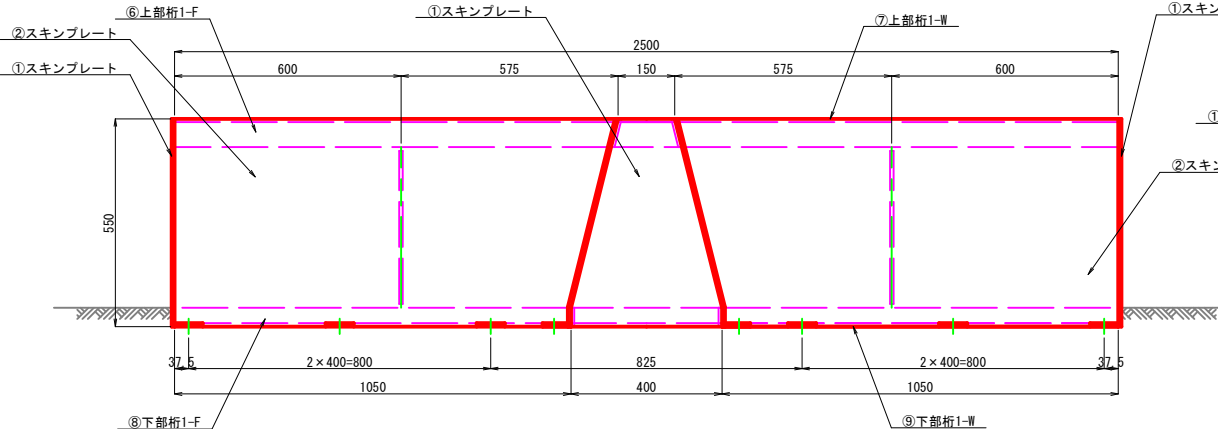
工 事 名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区		
図 面 名	渦流防止板構造図(1)		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	図 示	図面番号	20-1
会 社 名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(務)所名	北陸地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
渦流防止板構造図(3)

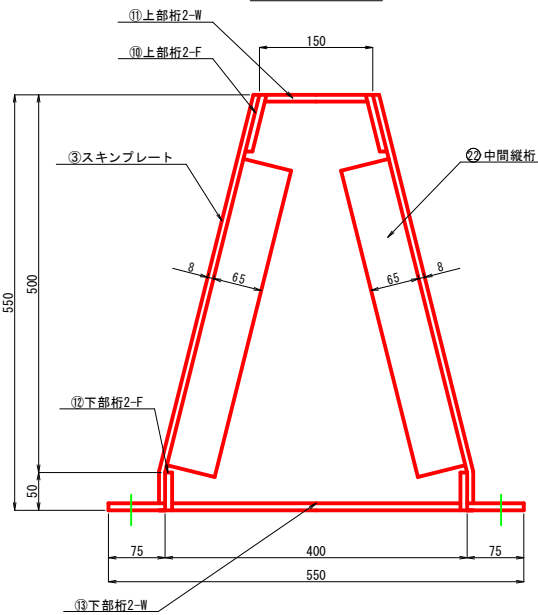
平面図 S=1:10



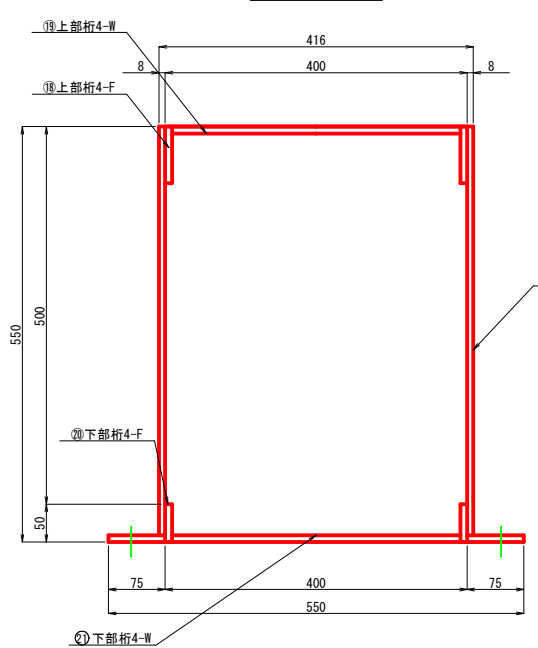
正面図 S=1:10



B-B S=1:5



C-C S=1:5

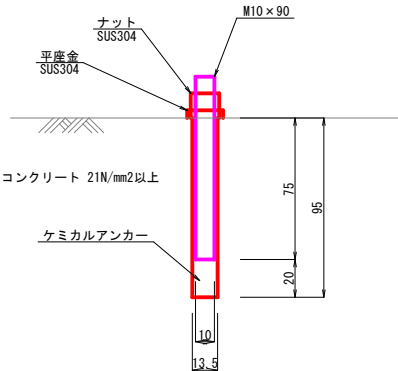


渦流防止板 ③

										(1基当り)		
部番	名称	材料記号	規格・寸法	数	単位重量	重量	備考	塗装 (m2)	酸洗 (m2)	区分		
1	スキンプレート	SUS304	PL 8 x 400 x 550	3	63.44 kg/m2	41.8 kg		m2		1.3	m2	主
2	スキンプレート	SUS304	PL 8 x 566 x 1175	4	63.44 kg/m2	168.7 kg		m2		5.3	m2	主
3	スキンプレート	SUS304	PL 8 x 566 x 725	2	63.44 kg/m2	52.0 kg		m2		1.6	m2	主
4	スキンプレート	SUS304	PL 8 x 566 x 1075	2	63.44 kg/m2	77.2 kg		m2		2.4	m2	主
5	スキンプレート	SUS304	PL 8 x 550 x 750	2	63.44 kg/m2	52.3 kg		m2		1.7	m2	主
6	上部桁1-F	SUS304	PL 9 x 75 x 2500	2	71.37 kg/m2	26.7 kg		m2		0.8	m2	主
7	上部桁1-W	SUS304	PL 9 x 136 x 2500	1	71.37 kg/m2	24.2 kg		m2		0.7	m2	主
8	下部桁1-F	SUS304	PL 9 x 50 x 2500	2	71.37 kg/m2	17.8 kg		m2		0.5	m2	主
9	下部桁1-W	SUS304	PL 9 x 382 x 2500	1	71.37 kg/m2	68.1 kg		m2		1.9	m2	主
10	上部桁2-F	SUS304	PL 9 x 75 x 717	2	71.37 kg/m2	7.6 kg		m2		0.2	m2	主
11	上部桁2-W	SUS304	PL 9 x 136 x 717	1	71.37 kg/m2	6.9 kg		m2		0.2	m2	主
12	下部桁2-F	SUS304	PL 9 x 50 x 592	2	71.37 kg/m2	4.2 kg		m2		0.1	m2	主
13	下部桁2-W	SUS304	PL 9 x 382 x 592	1	71.37 kg/m2	16.1 kg		m2		0.5	m2	主
14	上部桁3-F	SUS304	PL 9 x 75 x 1067	2	71.37 kg/m2	11.4 kg		m2		0.3	m2	主
15	上部桁3-W	SUS304	PL 9 x 136 x 1067	1	71.37 kg/m2	10.3 kg		m2		0.3	m2	主
16	下部桁3-F	SUS304	PL 9 x 50 x 942	2	71.37 kg/m2	6.7 kg		m2		0.2	m2	主
17	下部桁3-W	SUS304	PL 9 x 382 x 942	1	71.37 kg/m2	25.6 kg		m2		0.7	m2	主
18	上部桁4-F	SUS304	PL 9 x 75 x 744	2	71.37 kg/m2	7.9 kg		m2		0.2	m2	主
19	上部桁4-W	SUS304	PL 9 x 382 x 744	1	71.37 kg/m2	20.2 kg		m2		0.6	m2	主
20	下部桁4-F	SUS304	PL 9 x 50 x 244	2	71.37 kg/m2	1.7 kg		m2		0.0	m2	主
21	下部桁4-W	SUS304	PL 9 x 382 x 203	1	71.37 kg/m2	5.5 kg		m2		0.2	m2	主
22	中間縦桁	SUS304	PL 9 x 65 x 418	8	71.37 kg/m2	15.5 kg		m2		0.4	m2	主
23	据付材	SUS304	PL 9 x 75 x 75	26	71.37 kg/m2	10.4 kg		m2		0.3	m2	主
24	接続材	SUS304	PL 6 x 400 x 550	1	47.58 kg/m2	10.4 kg		m2		0.4	m2	主
計						689.2 kg				20.8	m2	

F: フランジ W: ウェブ

M10固定アンカー標準図 S=1:2

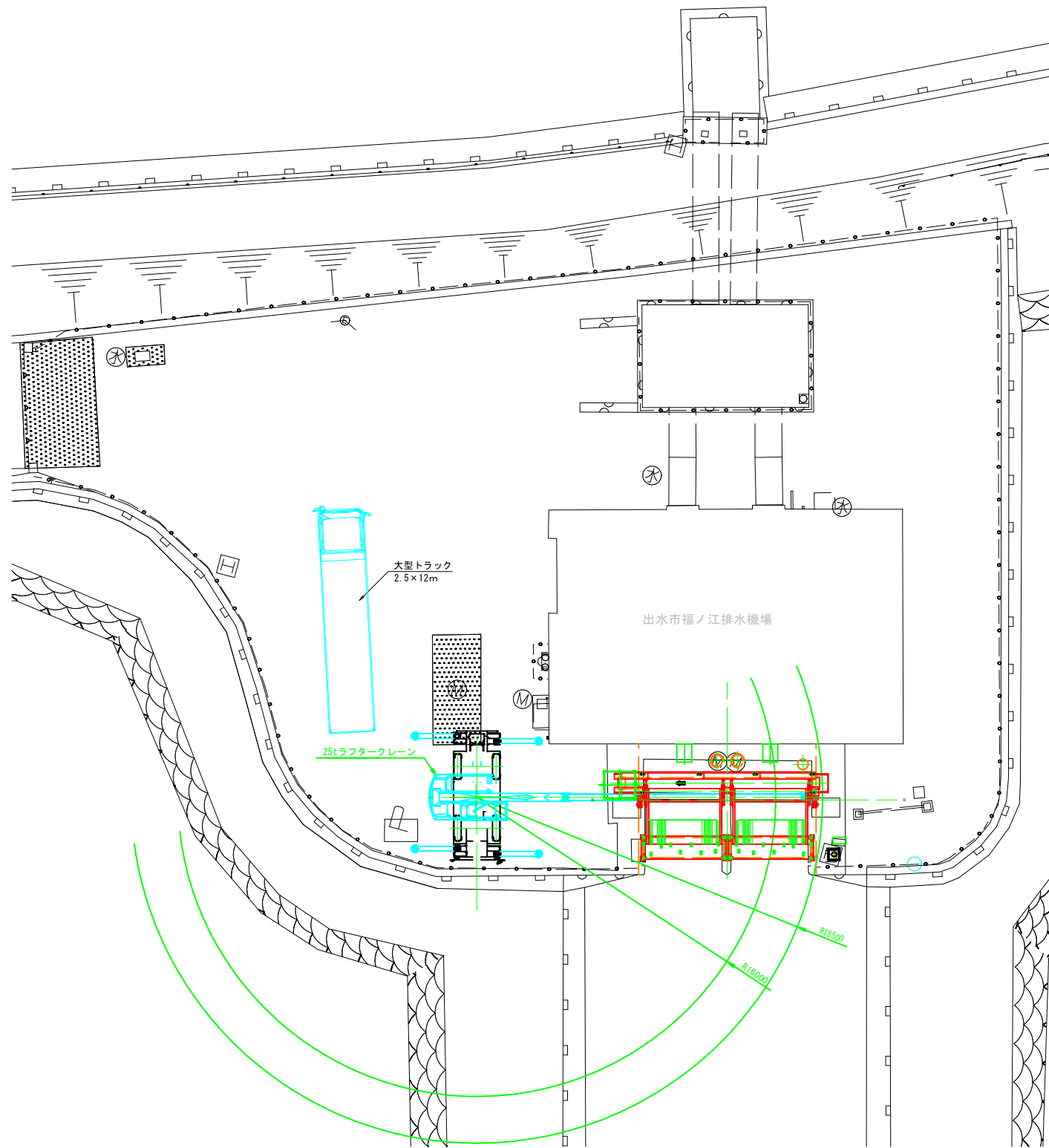


注意) 渦流防止板の製作前に
現地の既設コンクリートの鉄筋探査を実施し、
設計図のアンカー位置が鉄筋と干渉する場合には、
渦流防止板③の据付材(75×75)の位置を変更すること

工事名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区		
図面名	渦流防止板構造図(3)		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮尺	図示	図面番号	20-3
会社名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(務)所名	北陸地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
渦流防止板仮設図(1次施工)

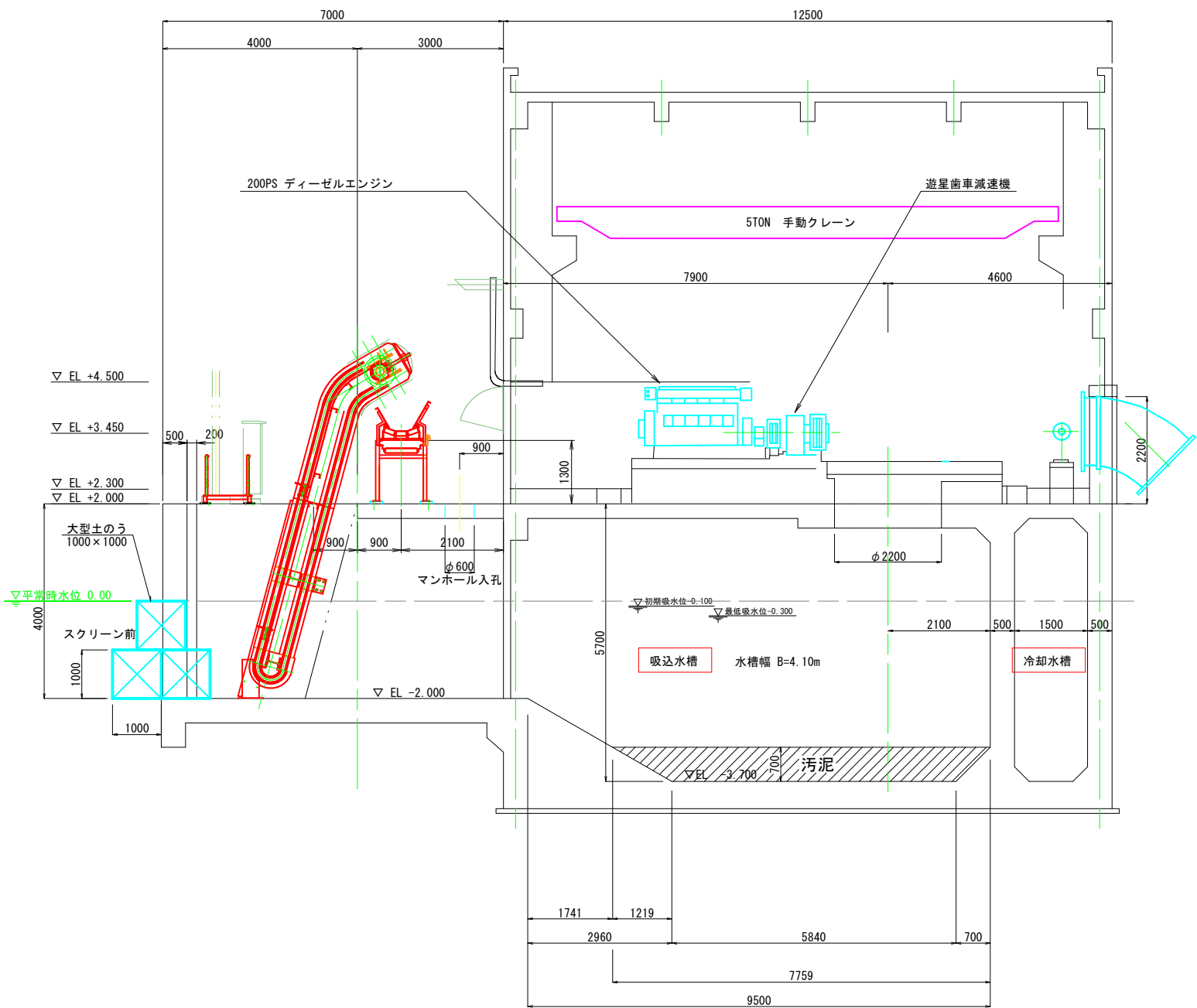
平面図 S=1:150



クレーン能力表 (アウトリガー最大張り出し)
除塵機 25 t ラフタークレーン

作業半径	吊り能力
16.0m	3.40 t
18.5m	2.35 t

断面図 S=1:60



渦流防止板仮設工 数量計算書(吸込水槽 1基当り)

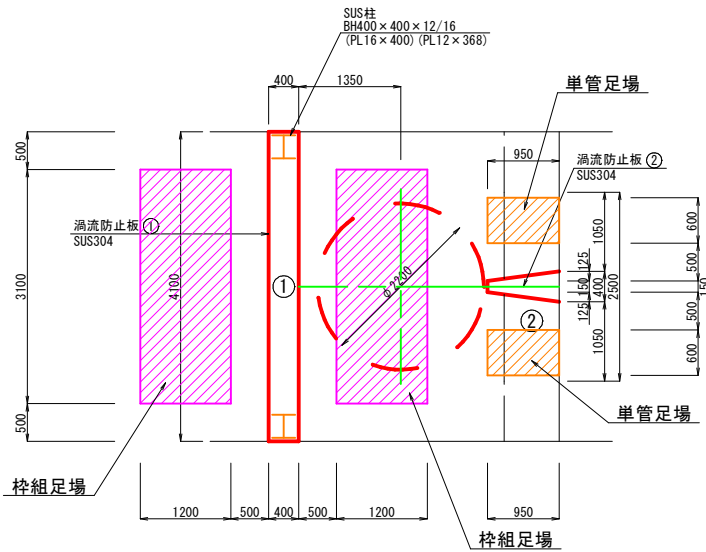
工種	種別	規格	数量	単位
仮設工				
大型土のう	製作	3×4×1 門	12	袋
	設置・撤去	3×4×1 門	12	袋
水替工	ポンプ運転工	50mm×1台	1	式
	掘付け・撤去		1	箇所

工事名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区		
図面名	渦流防止板仮設図(1次施工)		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮尺	図示	図面番号	20-5
会社名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(務)所名	北陸地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
渦流防止板仮設図(2次施工) S=1:50

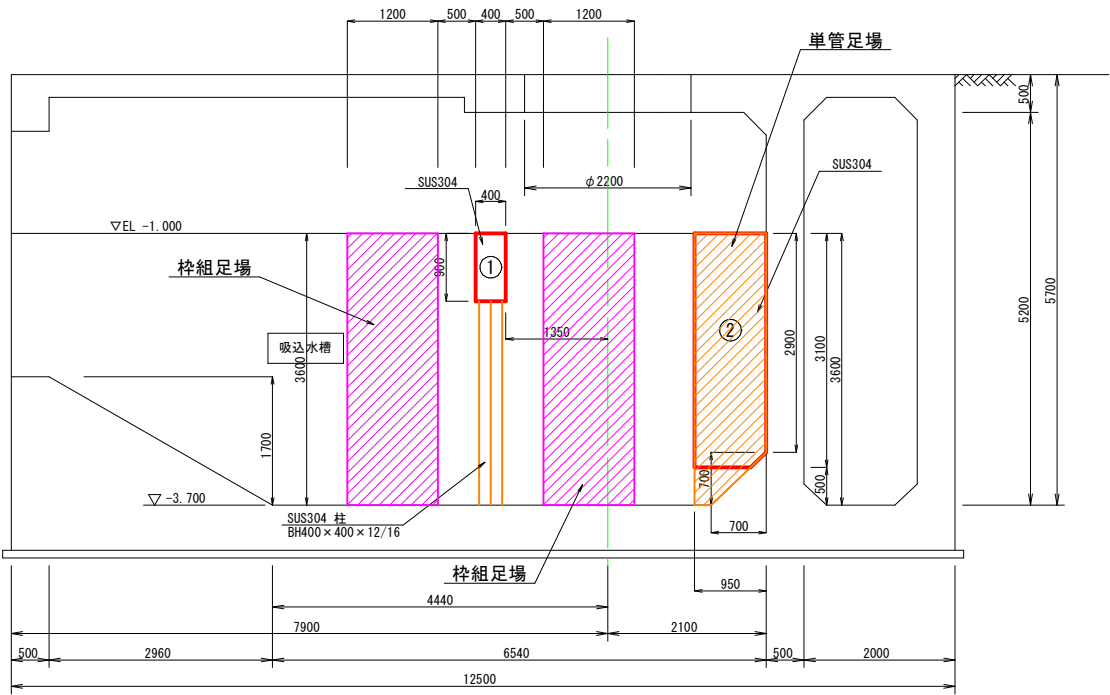
平面図

S=1:50



断面図

S=1:50



工 事 名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区		
図 面 名	渦流防止板仮設図(2次施工)		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	S=1:50	図面番号	20-6
会 社 名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(箇)所名	北陸地域振興局 農林水産部 農村整備課		